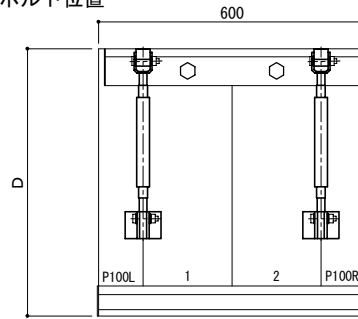
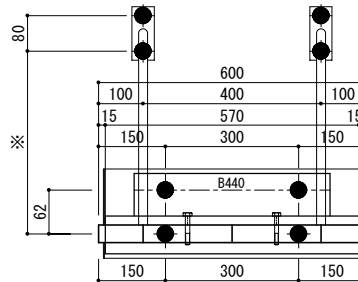


平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ← 庇長さ
- ← サポートボール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付

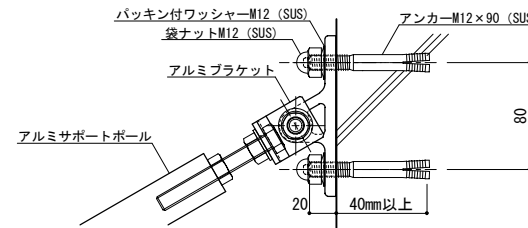
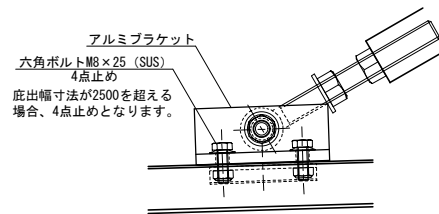
D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

- ← 本体ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットについて
- ・ 長さ=庇長さより左右共15mm (全体で30mm)短くなっています
- ・ ジョイント目地幅=10mm

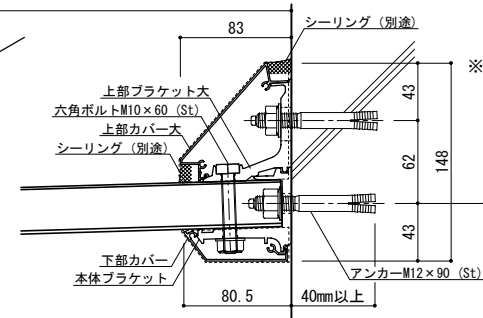
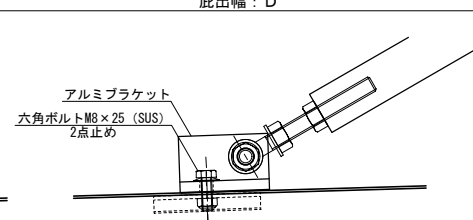
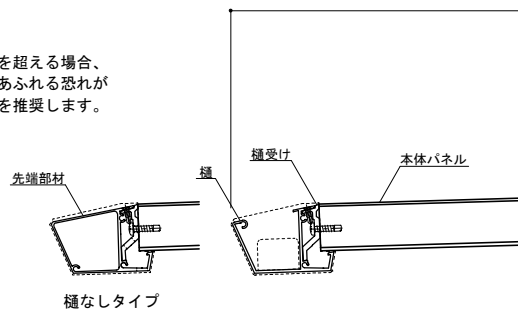
●印：アンカー位置

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
設計監理
施工

承認	担当	作図	確認

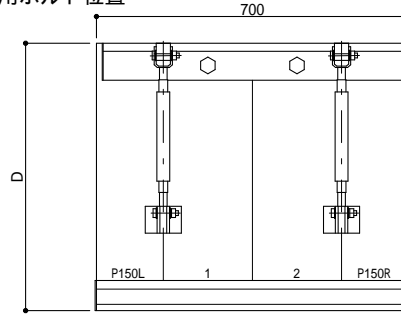
製品名称	製品名称
アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	
図面内容	図面内容
平面図・正面姿図・断面図	

縮尺	縮尺
1/4	
日付	日付
2011/12/01	

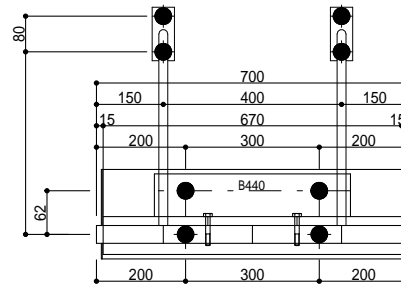
図番	図番

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



底長さ
サポートポール割付
本体ブラケット長さ
上部ブラケットアンカー割付

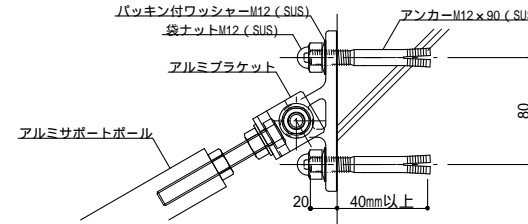
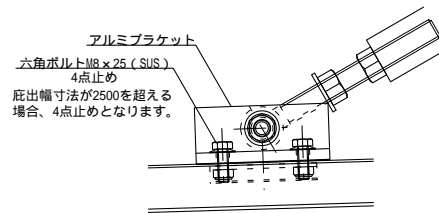
本体ブラケットアンカー割付
<本体ブラケットについて>
・長さ = 底長さより左右共15mm
(全体で30mm)短くなっています
・ジョイント目地幅 = 10mm

印：アンカー位置

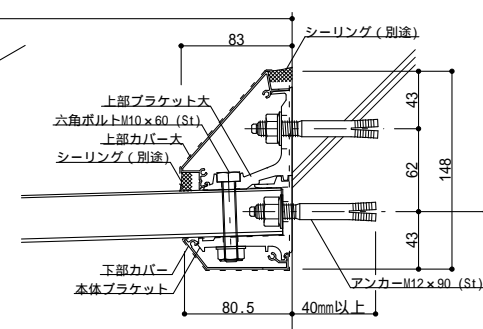
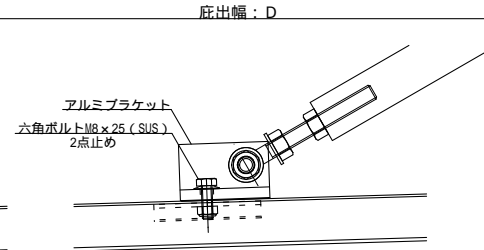
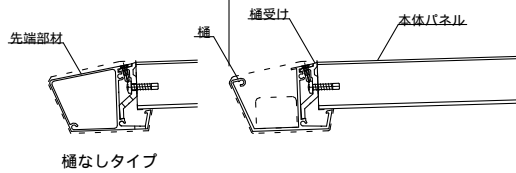
D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため桶なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

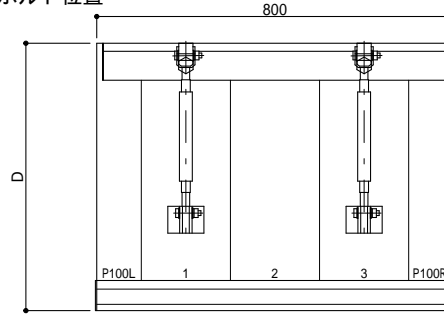
R C躯体



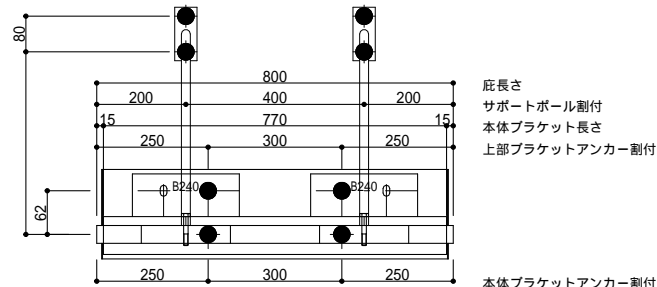
工事名称 設計監理 施工	承認	担当	作図	確認	製品名称 アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ	縮尺 1/4	図番
	図面内容 平面図・正面姿図・断面図					日付 2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



庇長さ
サポートポール割付
本体ブラケット長さ
上部ブラケットアンカー割付

本体ブラケットアンカー割付

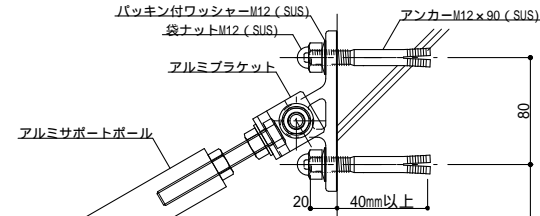
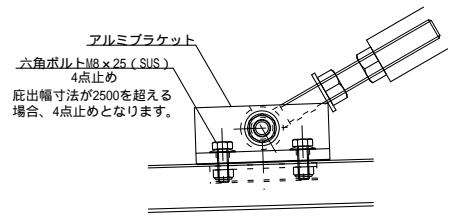
- < 本体ブラケットについて >
- ・長さ = 庇長さLより左右共15mm (全体で30mm)短くなっています
 - ・ジョイント目地幅 = 10mm

印：アンカー位置

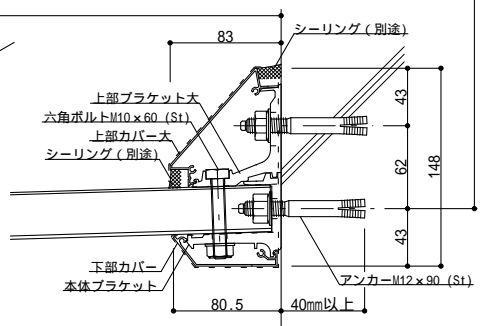
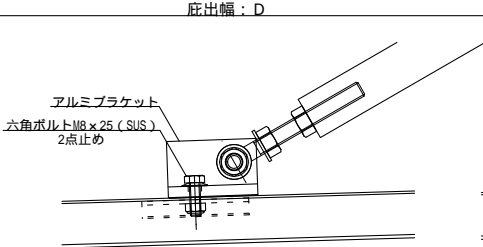
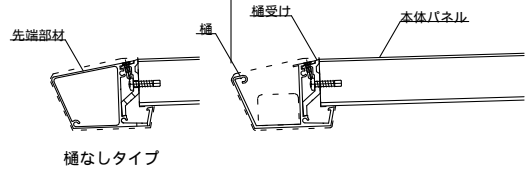
D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

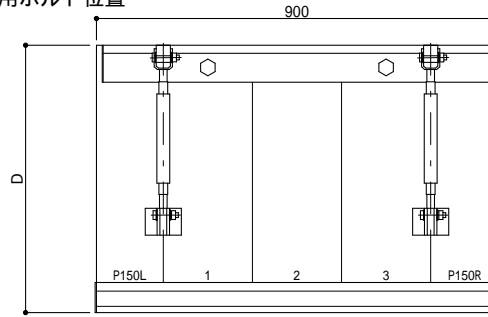
R C躯体



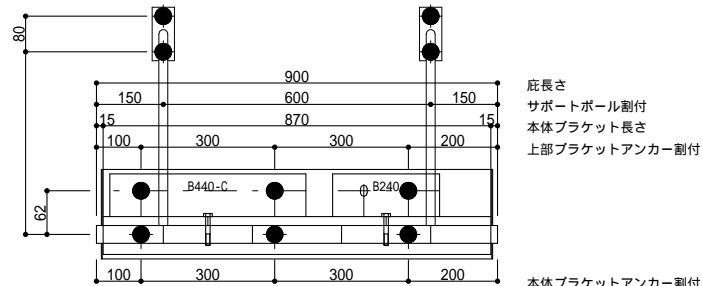
工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



庇長さ
サポートポール割付
本体ブラケット長さ
上部ブラケットアンカー割付

本体ブラケットアンカー割付

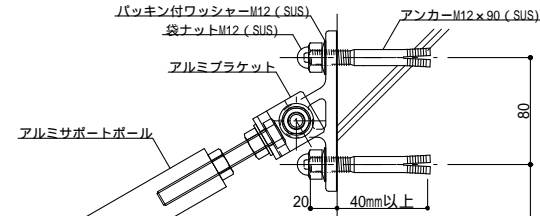
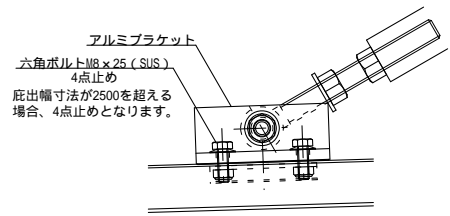
- <本体ブラケットについて>
- ・長さ = 庇長さより左右共15mm (全体で30mm)短くなっています
 - ・ジョイント目地幅 = 10mm

印：アンカー位置

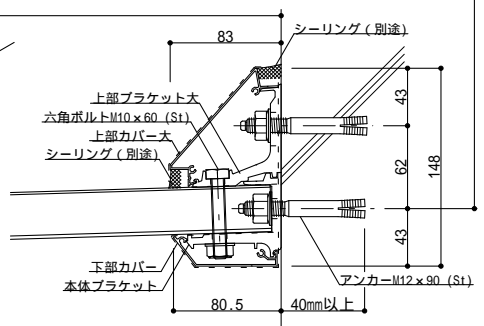
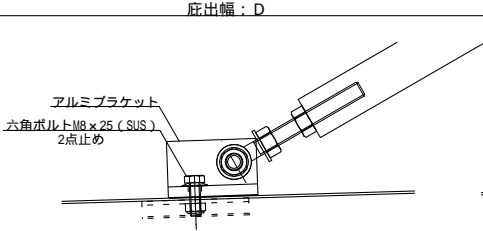
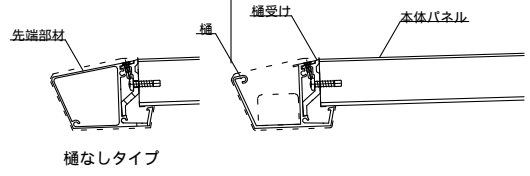
D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

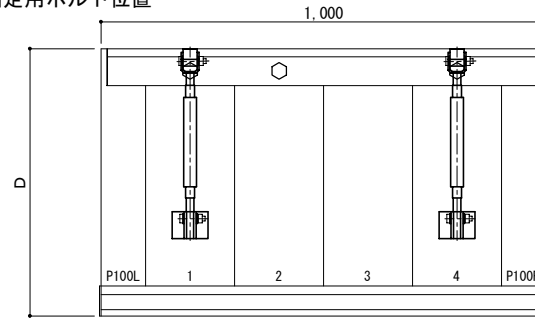
R C躯体



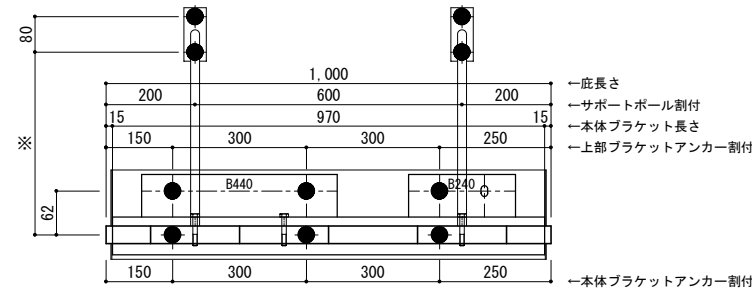
工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

●印：アンカー位置

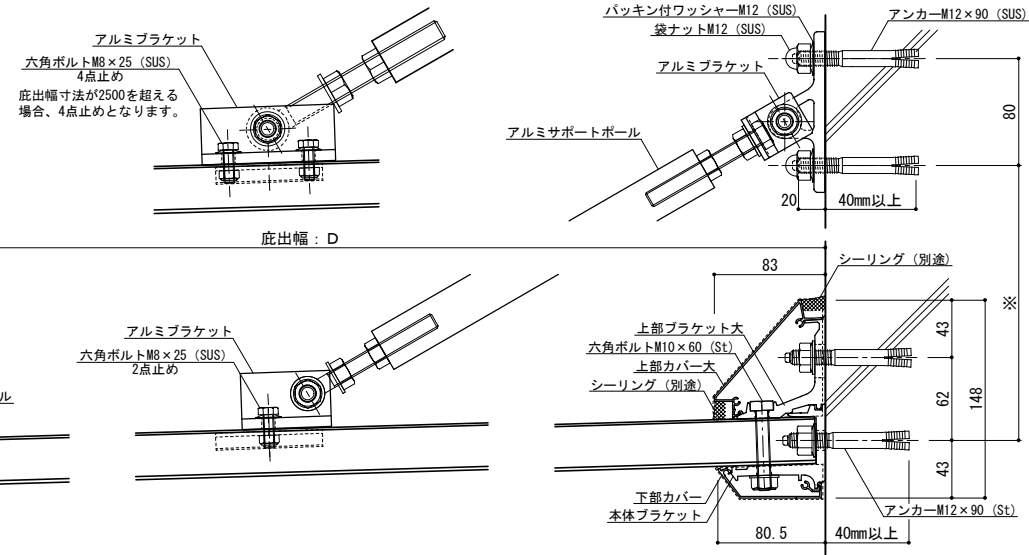
<本体ブラケットについて>

- ・長さ=庇長さより左右共15mm (全体で30mm)短くなっています
- ・ジョイント目地幅=10mm

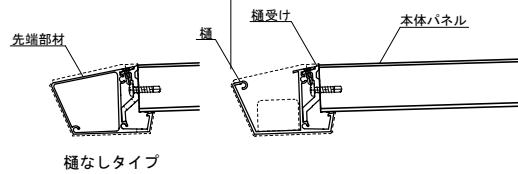
躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

●印：アンカー位置




注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



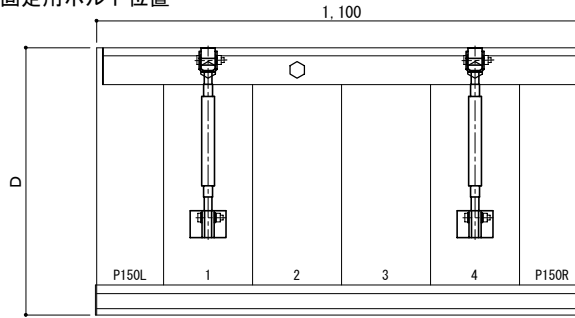
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

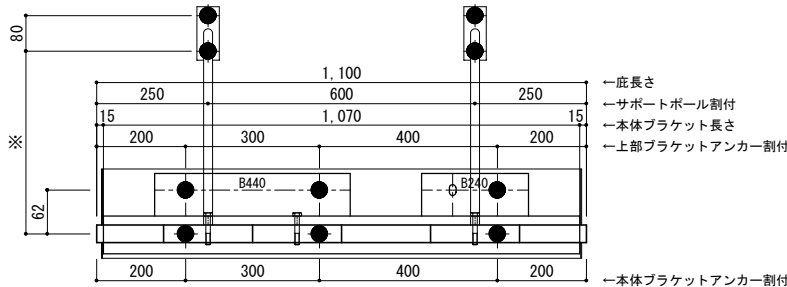
	工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番 P108010
	設計監理						アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
	施工						図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



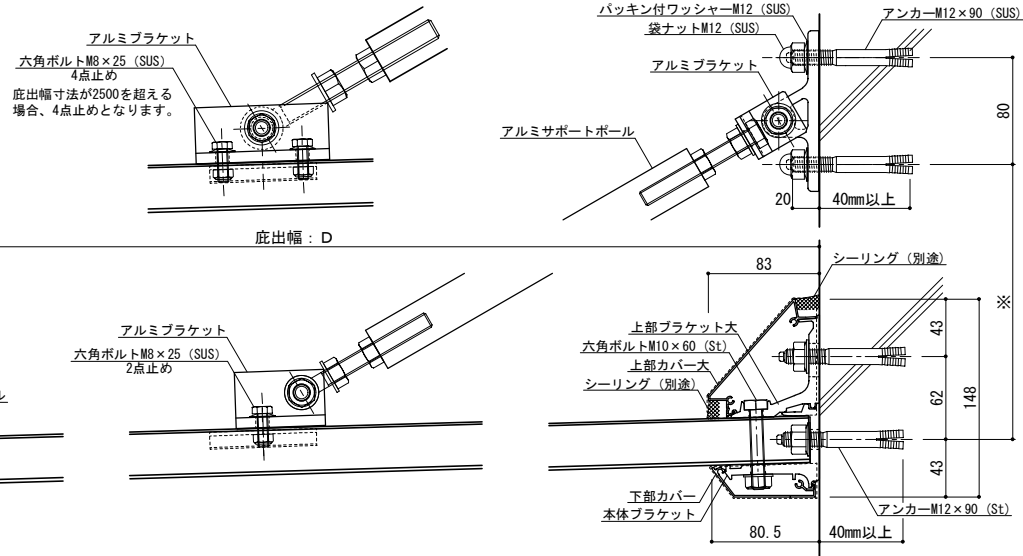
D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

●印：アンカー位置

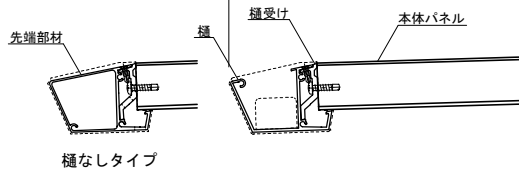
＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝底長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅＝10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	～3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

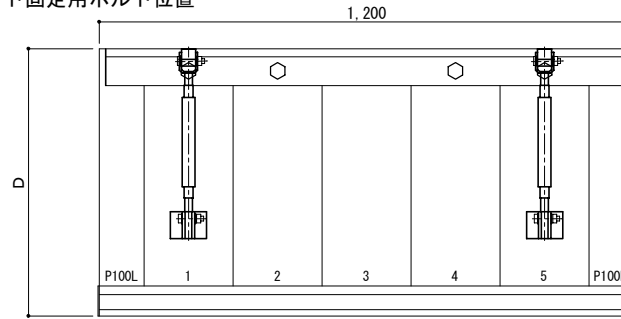


工事名称	承認	担当	作図	確認
設計監理				
施工				

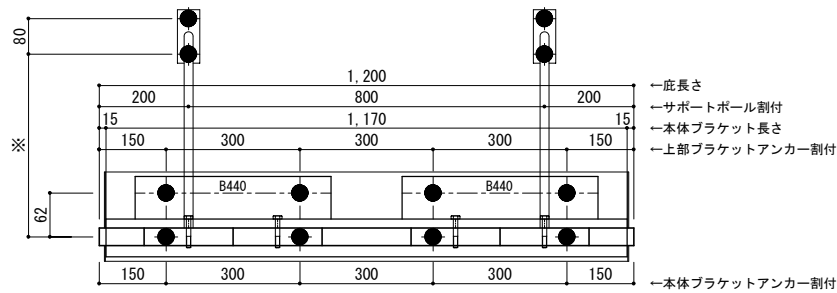
製品名称	縮尺	図番
アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ	1/4	
図面内容	日付	
平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



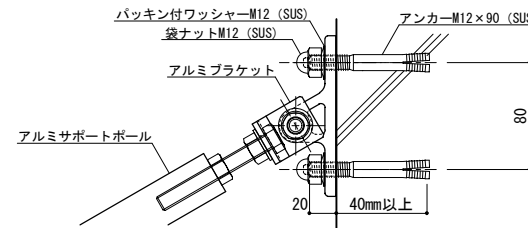
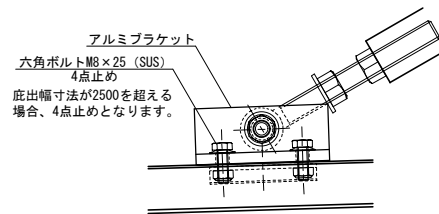
D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝底長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅＝10mm

●印：アンカー位置

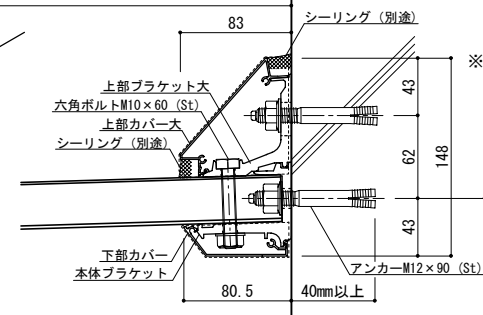
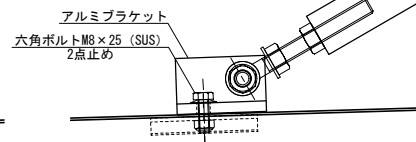
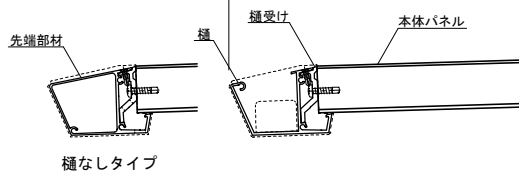
躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	～3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



底出幅：D

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
 設計監理
 施工

承認 担当 作図 確認

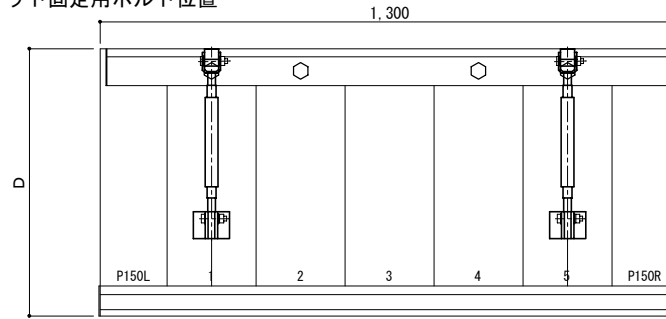
製品名称
 アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

縮尺
 1/4
 日付
 2011/12/01

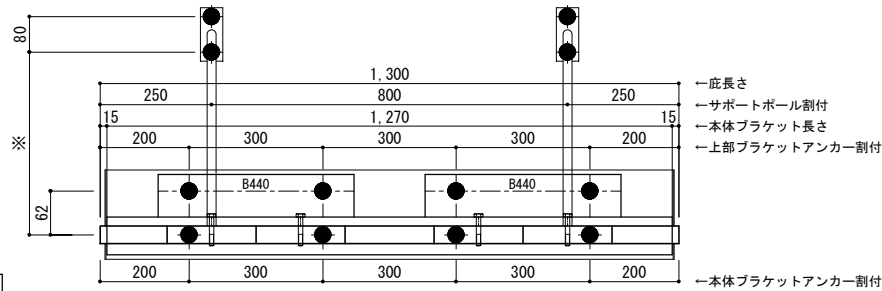
図番

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

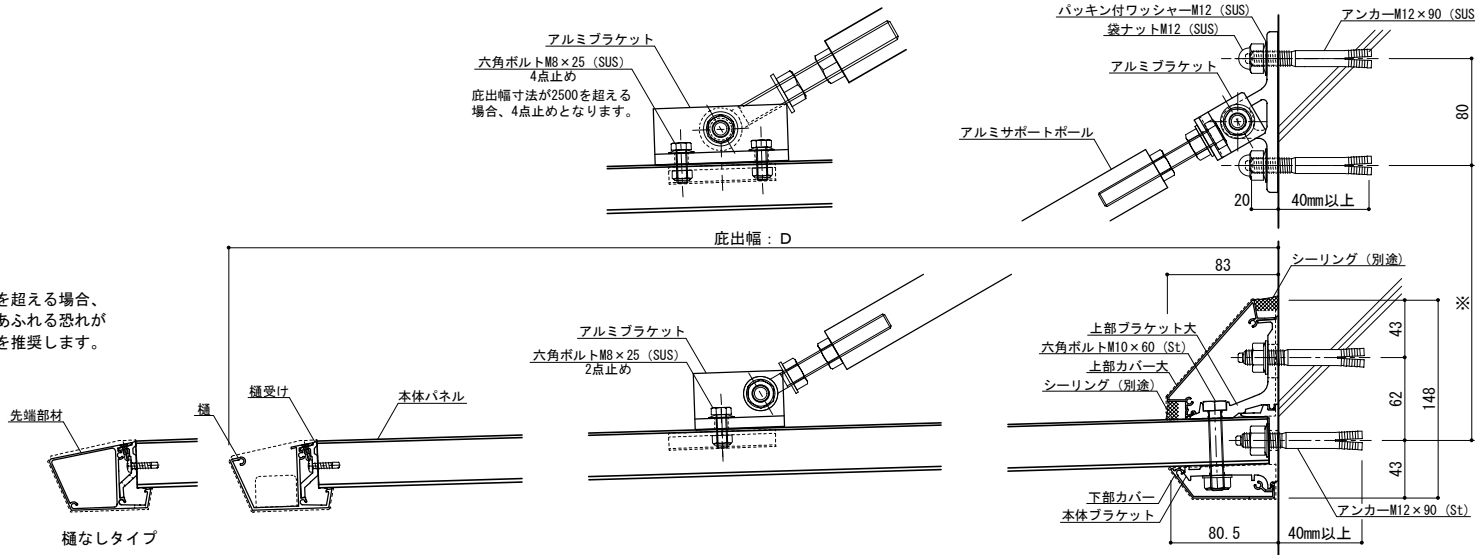
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=底長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
 設計監理
 施工

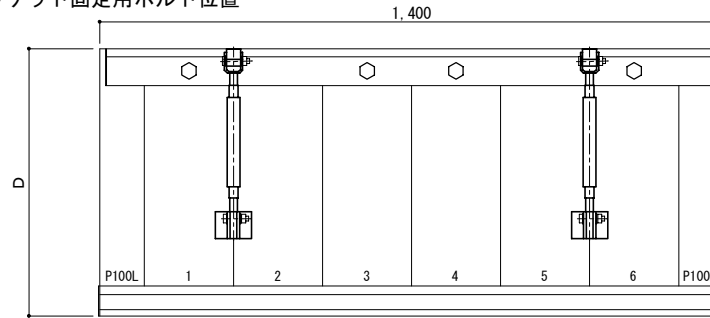
承認 担当 作図 確認

製品名称
 アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

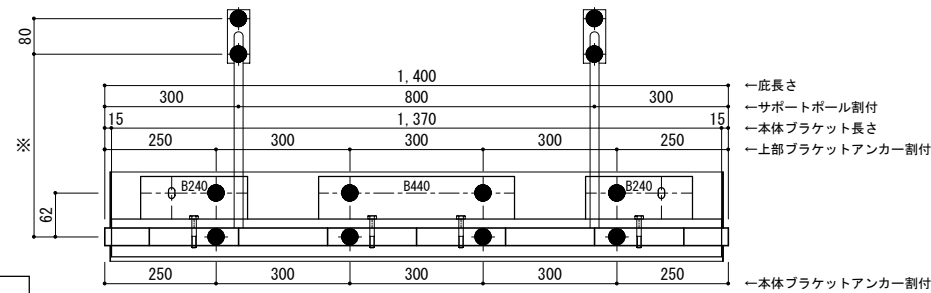
縮尺 1/4
 日付 2011/12/01

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

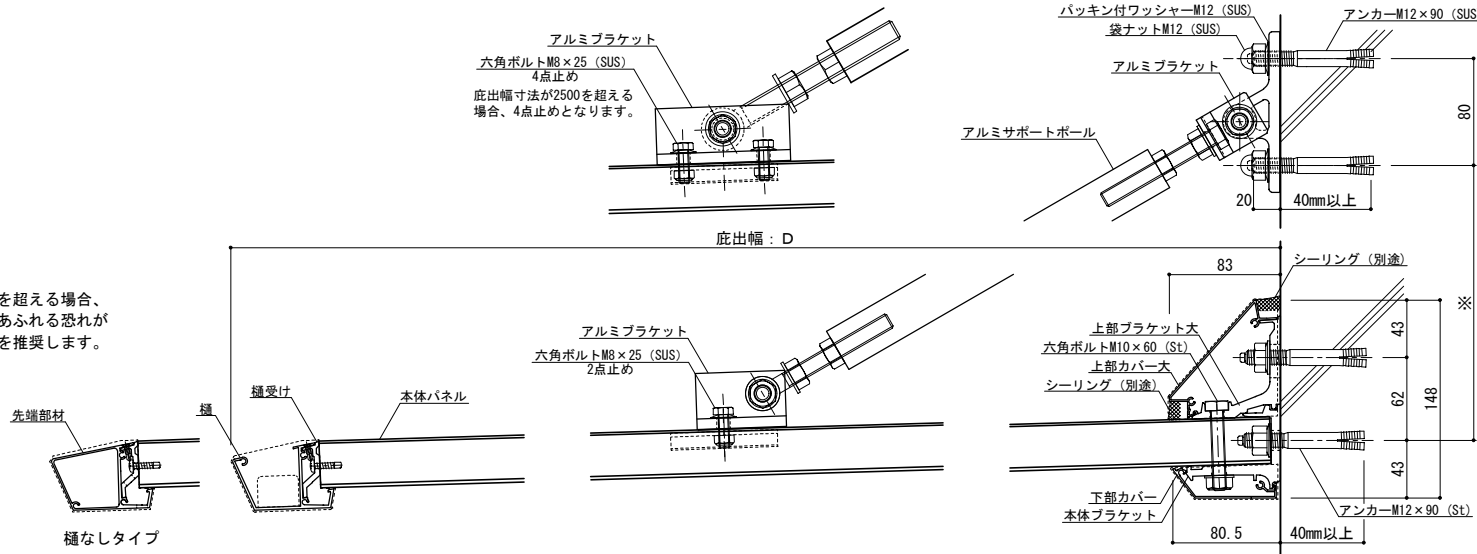
●印：アンカー位置

＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝底長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅＝10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	～3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
 設計監理
 施工

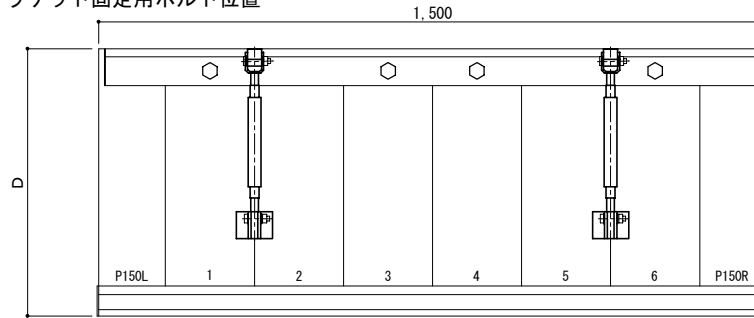
承認 担当 作図 確認

製品名称
 アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

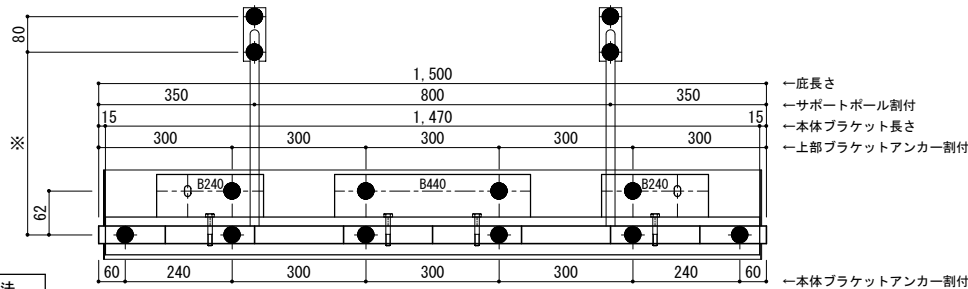
縮尺 1/4
 日付 2011/12/01

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

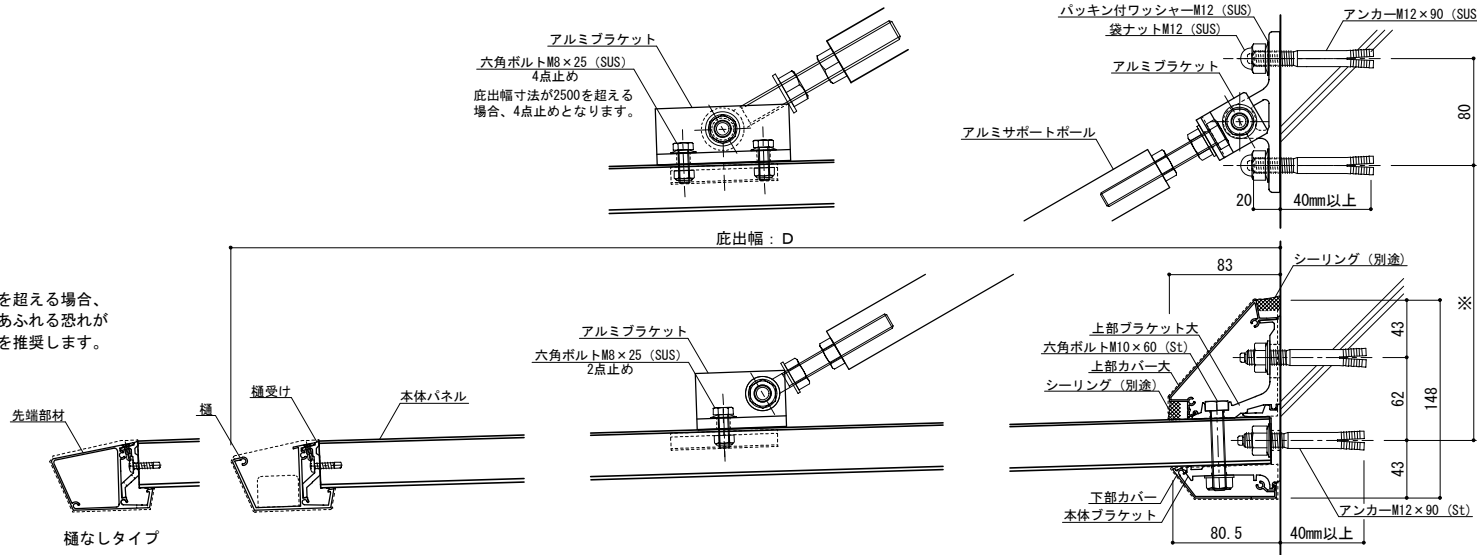
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



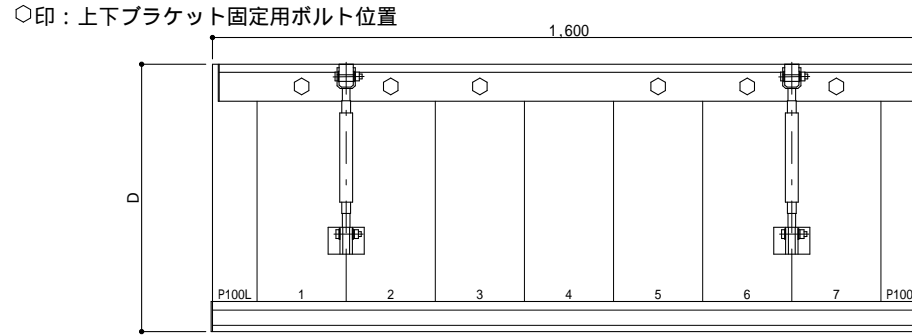
工事名称
 設計監理
 施工

承認 担当 作図 確認

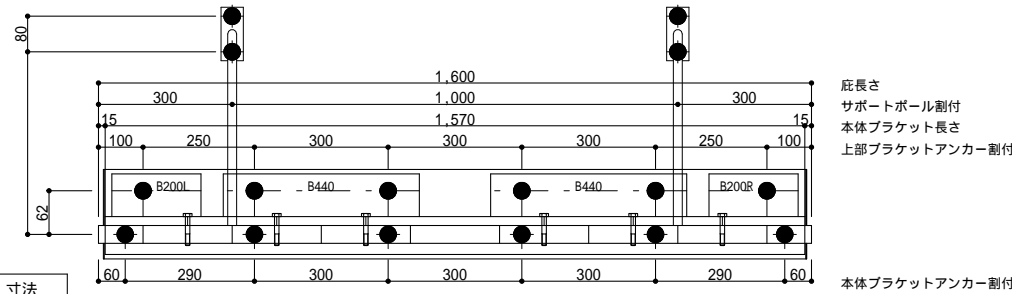
製品名称
 アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

縮尺 1/4
 日付 2011/12/01

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

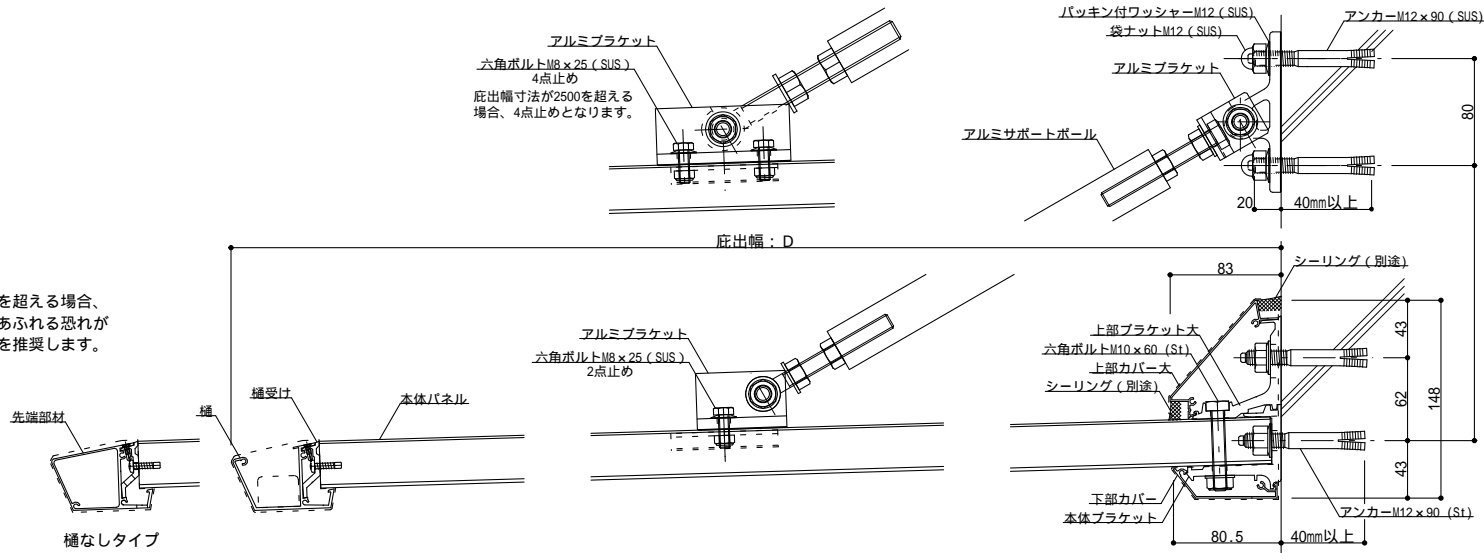
印：アンカー位置

< 本体ブラケットについて >
 ・長さ = 庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅 = 10mm

躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C 躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



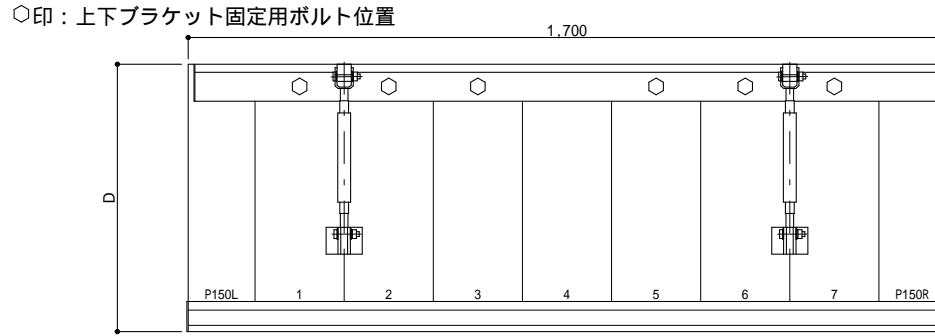
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

R C 躯体

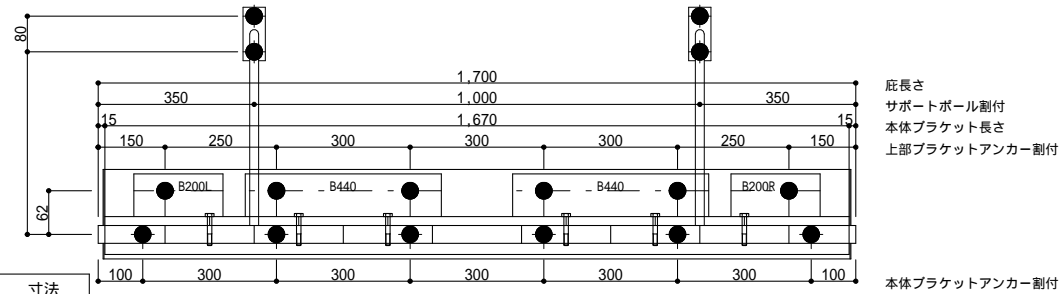


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



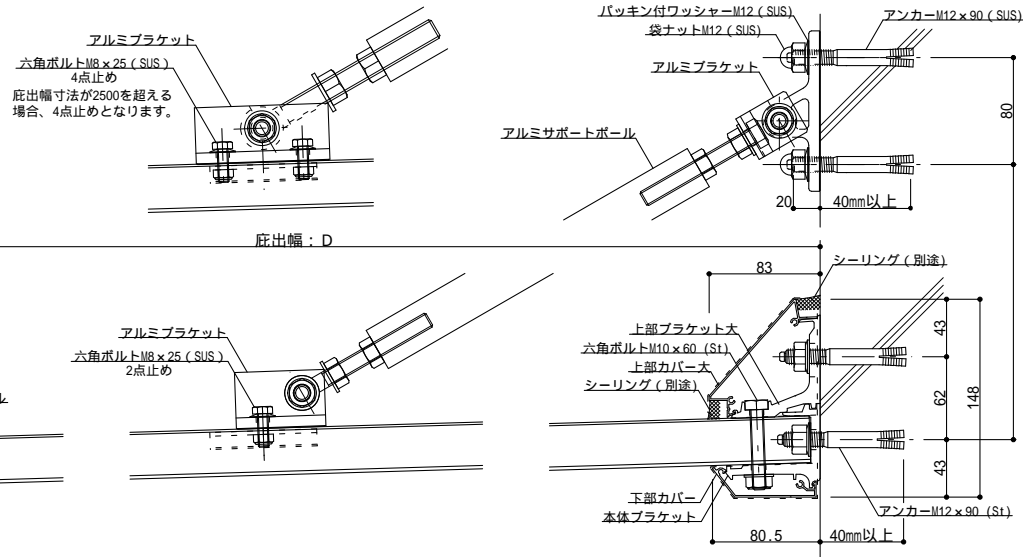
D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

印：アンカー位置

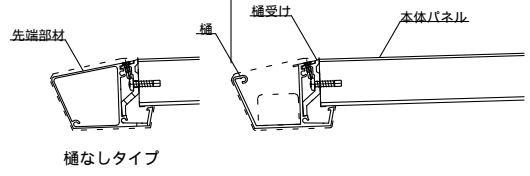
< 本体ブラケットについて >
 ・長さ = 庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅 = 10mm

躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C 躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため桶なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

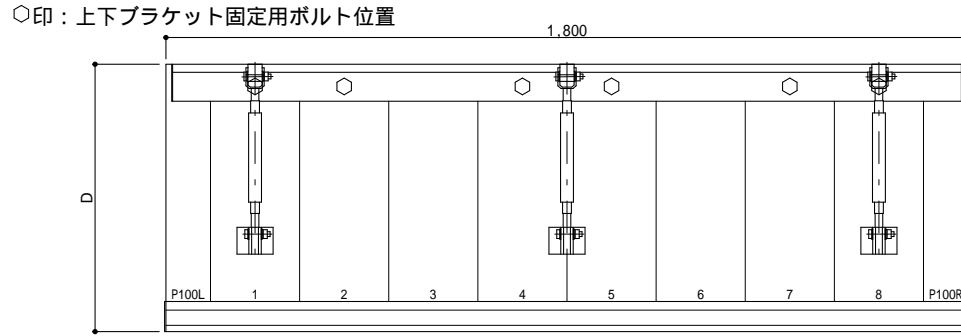
R C 躯体



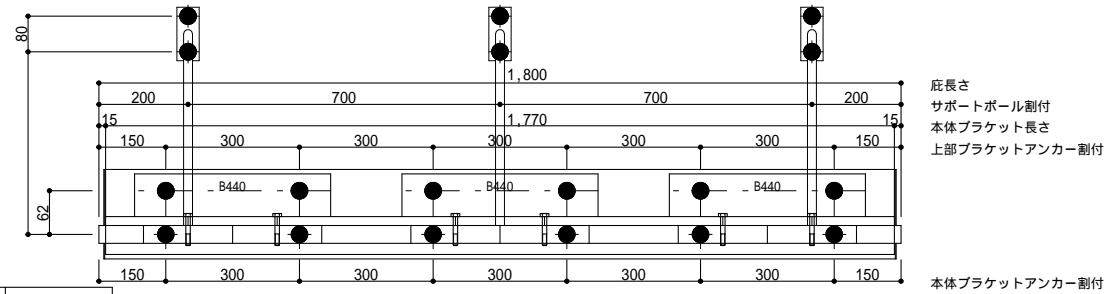
工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

P108017

平面図



正面姿図



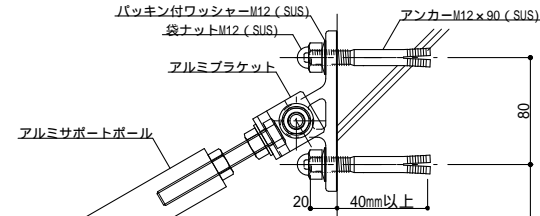
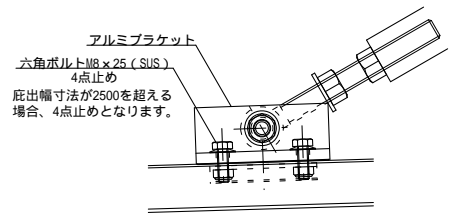
D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

< 本体ブラケットについて >
 ・長さ = 庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅 = 10mm

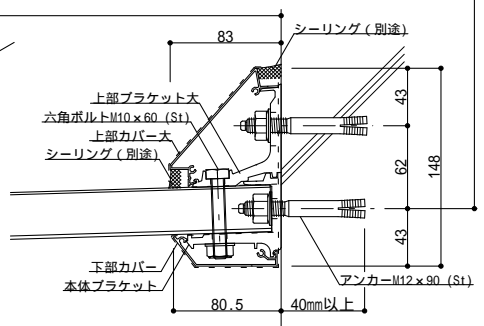
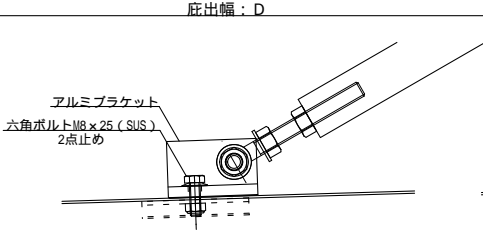
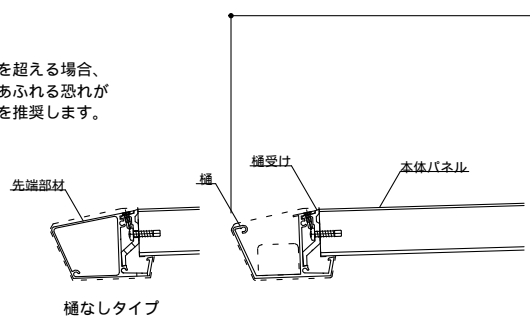
躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C 躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

印：アンカー位置



注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため桶なしを推奨します。



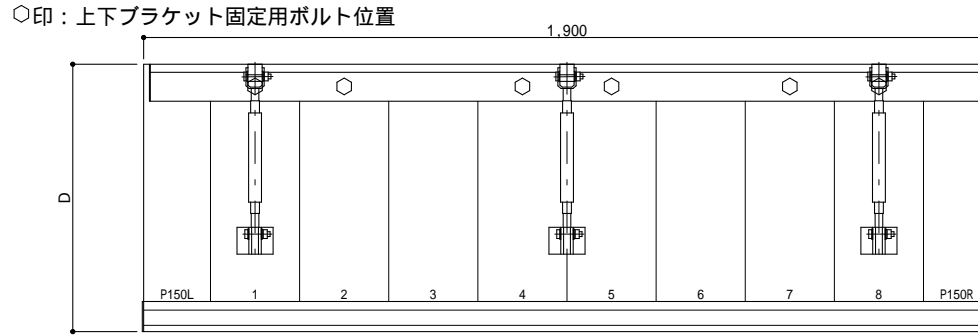
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

R C 躯体

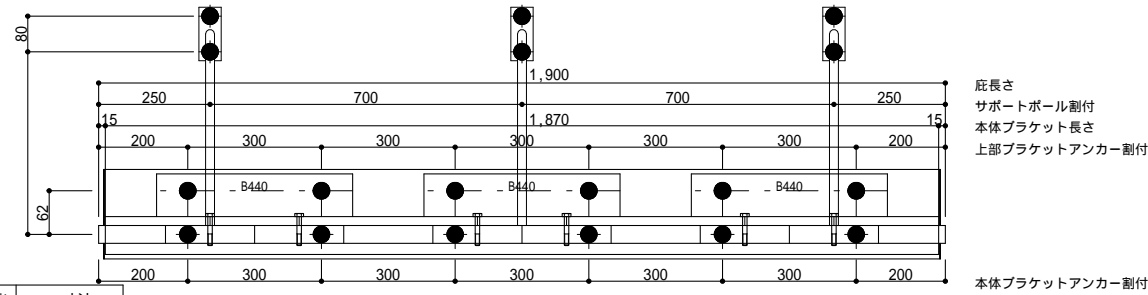


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

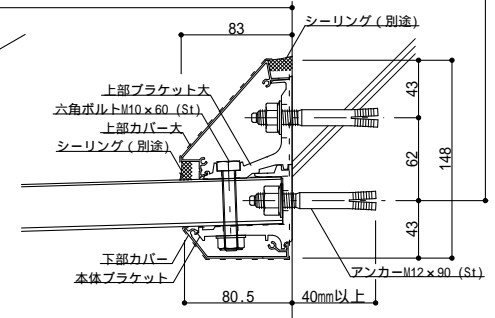
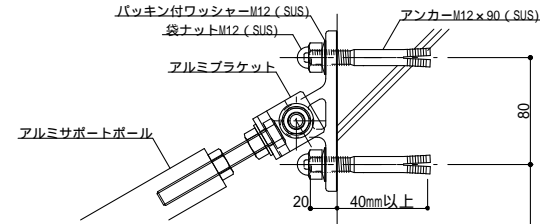
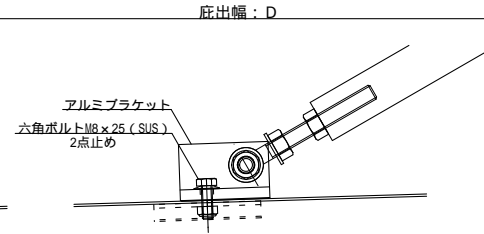
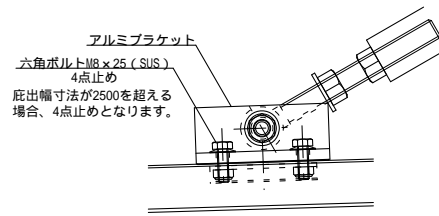
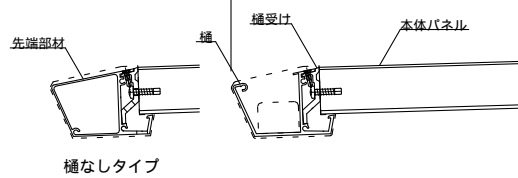
< 本体ブラケットについて >
 ・長さ = 庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅 = 10mm

躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C 躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

印：アンカー位置

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



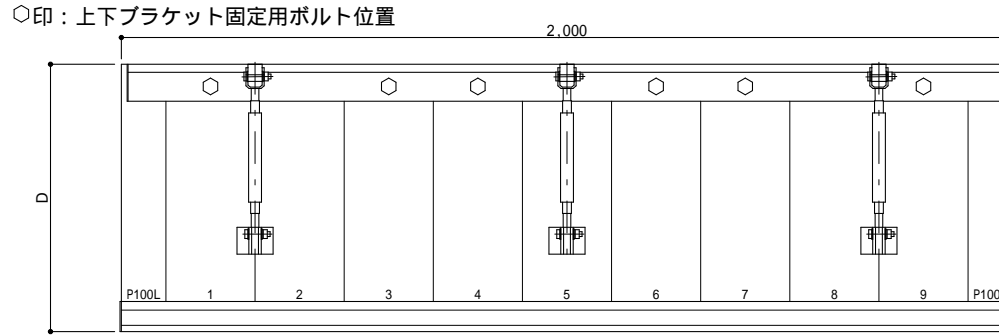
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

R C 躯体

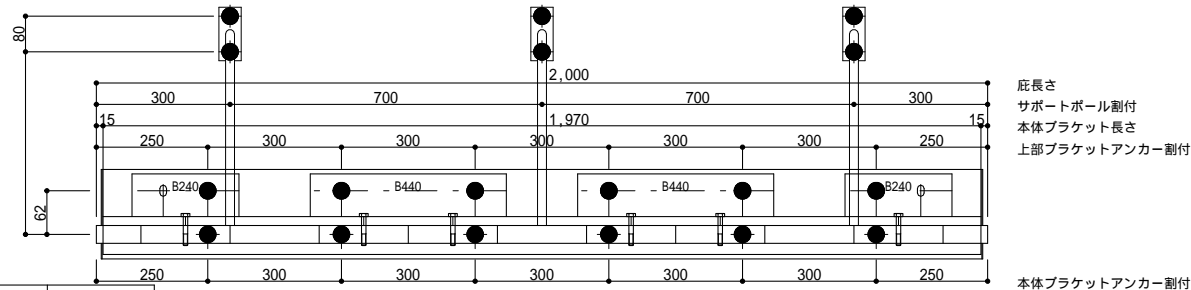


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図



正面姿図



庇長さ
 サポートポール割付
 本体ブラケット長さ
 上部ブラケットアンカー割付

 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法	D寸法(出幅)	寸法
1201 ~ 1500	515	2000 ~ 2200	820	2501 ~ 2700	1055
1501 ~ 1800	630	2201 ~ 2350	875	2701 ~ 2850	1110
1801 ~ 2000	725	2351 ~ 2500	925	2851 ~ 3000	1165

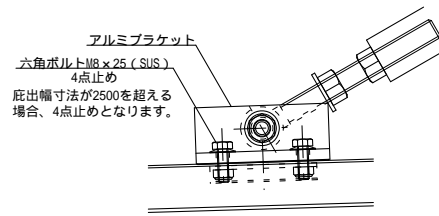
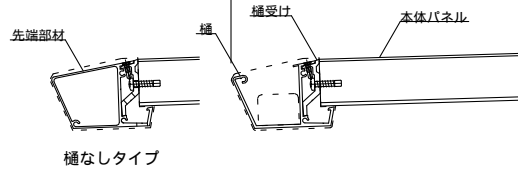
印：アンカー位置

< 本体ブラケットについて >
 ・長さ = 庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅 = 10mm

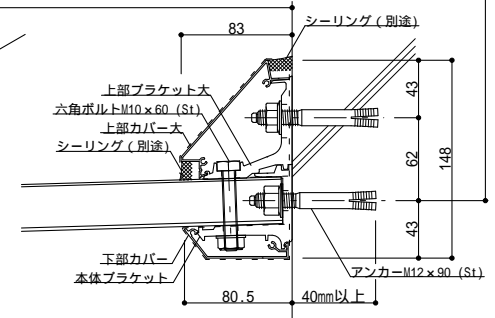
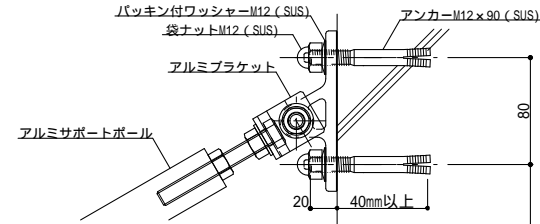
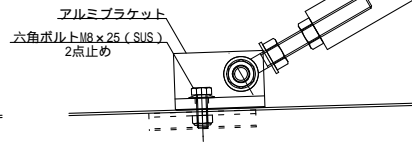
躯体	R C 造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~ 3000	-----

R C 躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



庇出幅：D



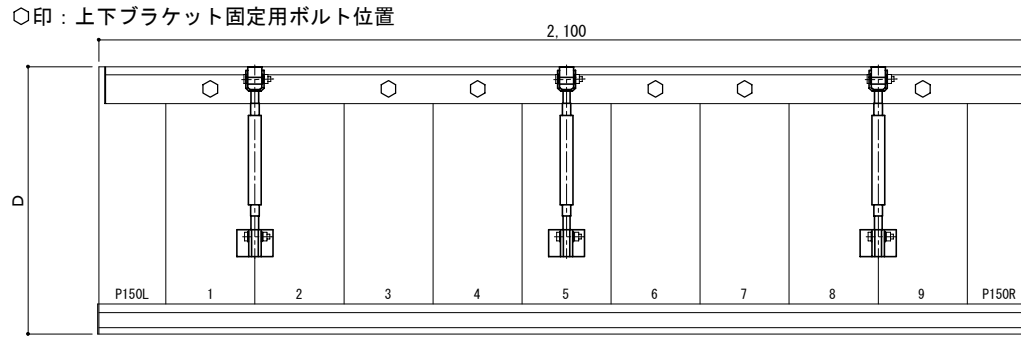
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

R C 躯体

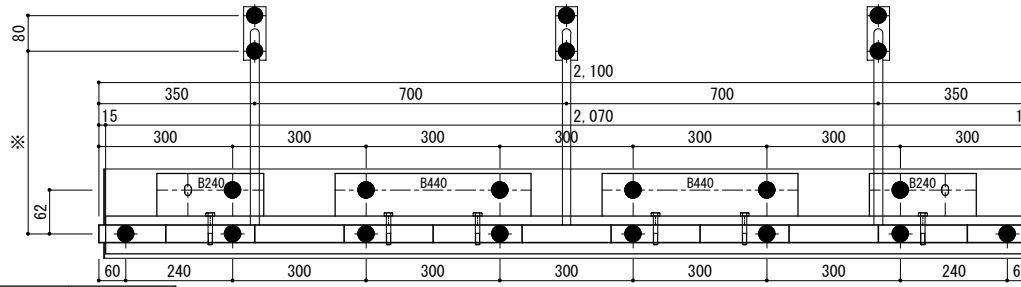


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

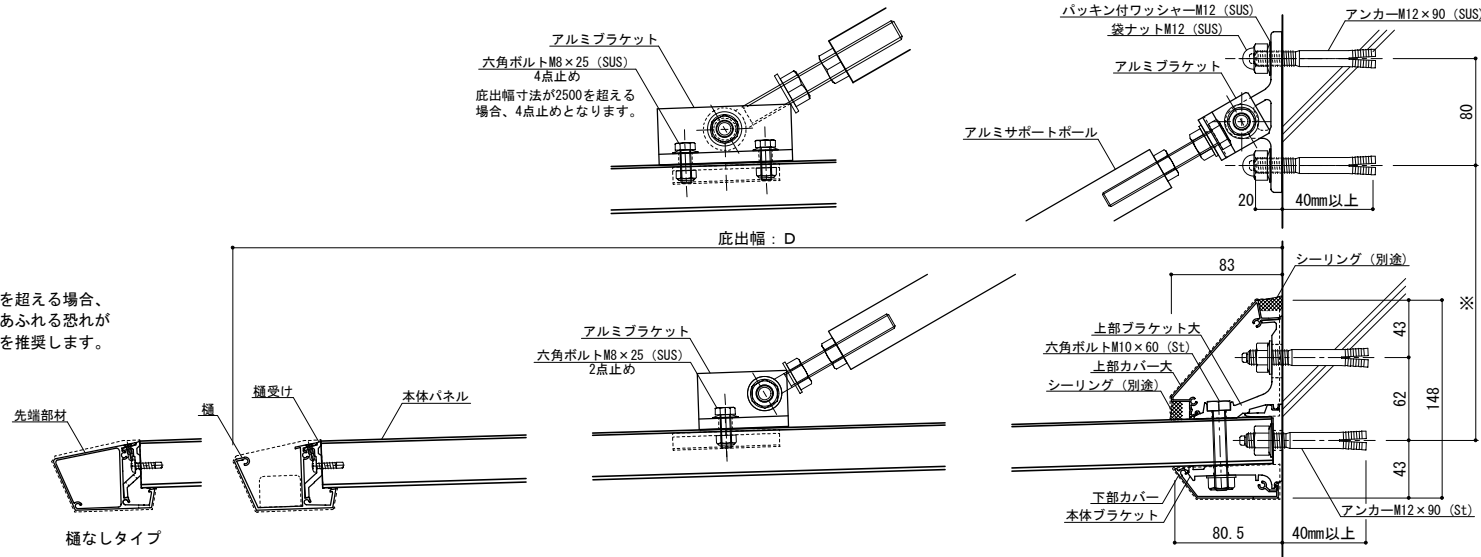
＜本体ブラケットについて＞

- ・長さ=庇長さより左右共15mm (全体で30mm)短くなっています
- ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

●印：アンカー位置



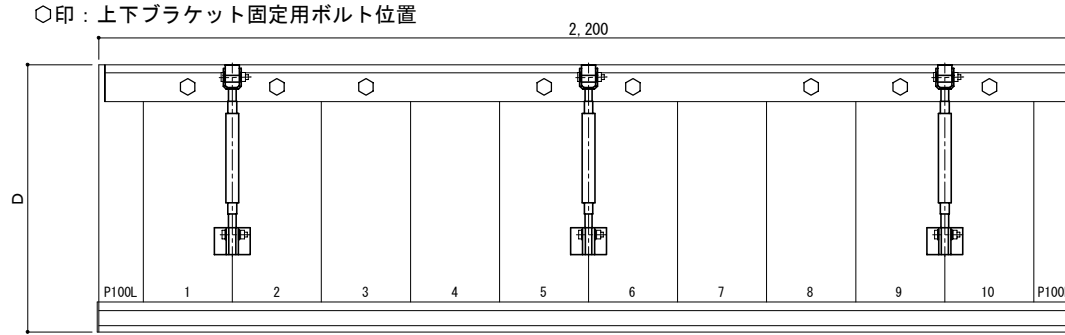
RC躯体



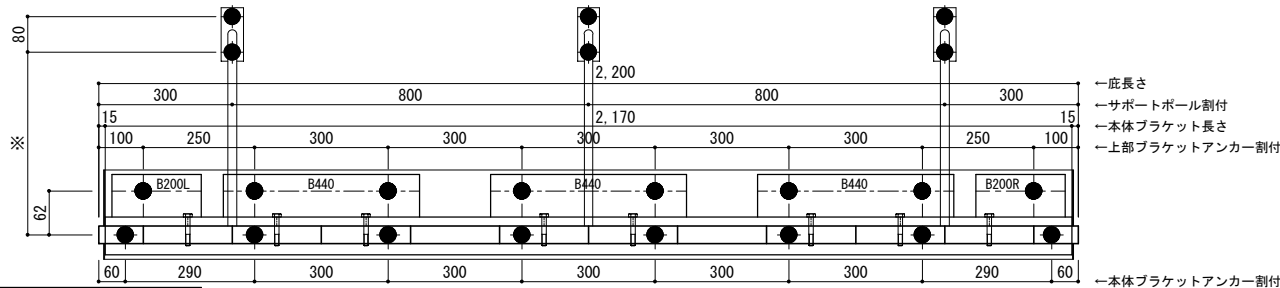
工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理						アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工						図面内容	日付	
						平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

縮尺	1/4	図番	
日付	2011/12/01		

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

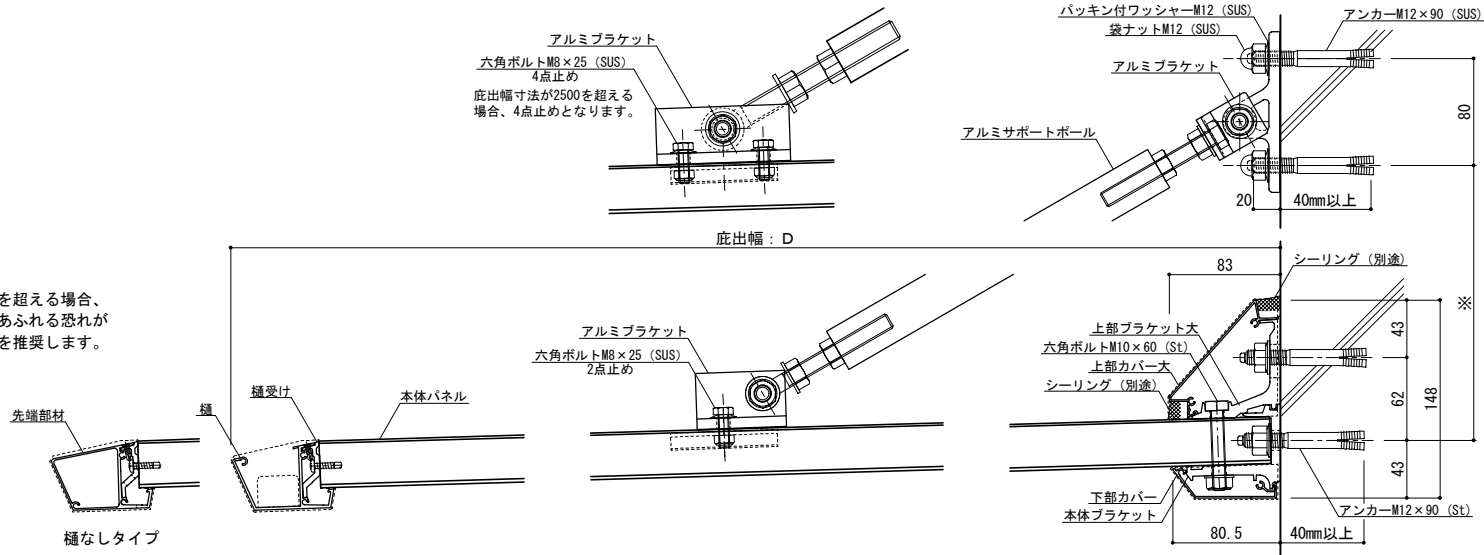
●印：アンカー位置

＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅＝10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	～3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



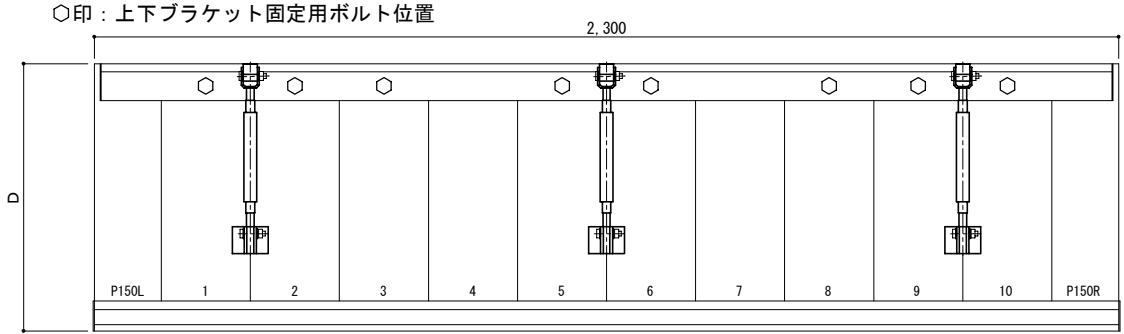
工事名称		承認	担当	作図	確認
設計監理					
施工					

製品名称	アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ
図面内容	平面図・正面姿図・断面図

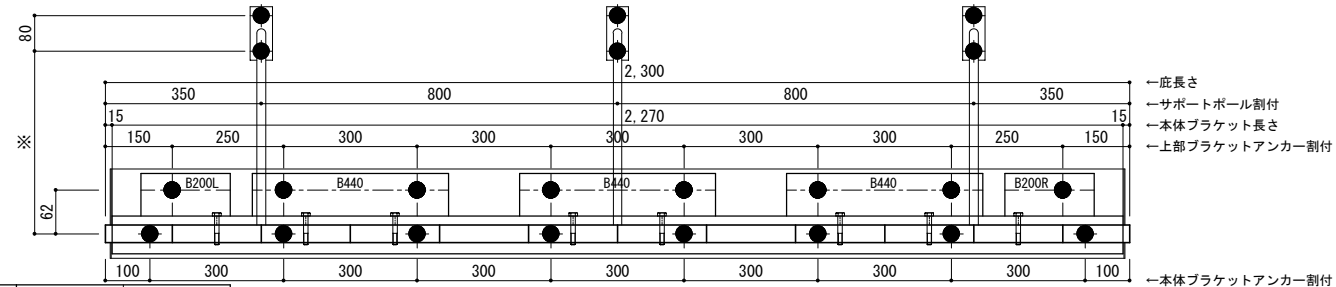
縮尺	1/4
日付	2011/12/01

図番	P108022
----	---------

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

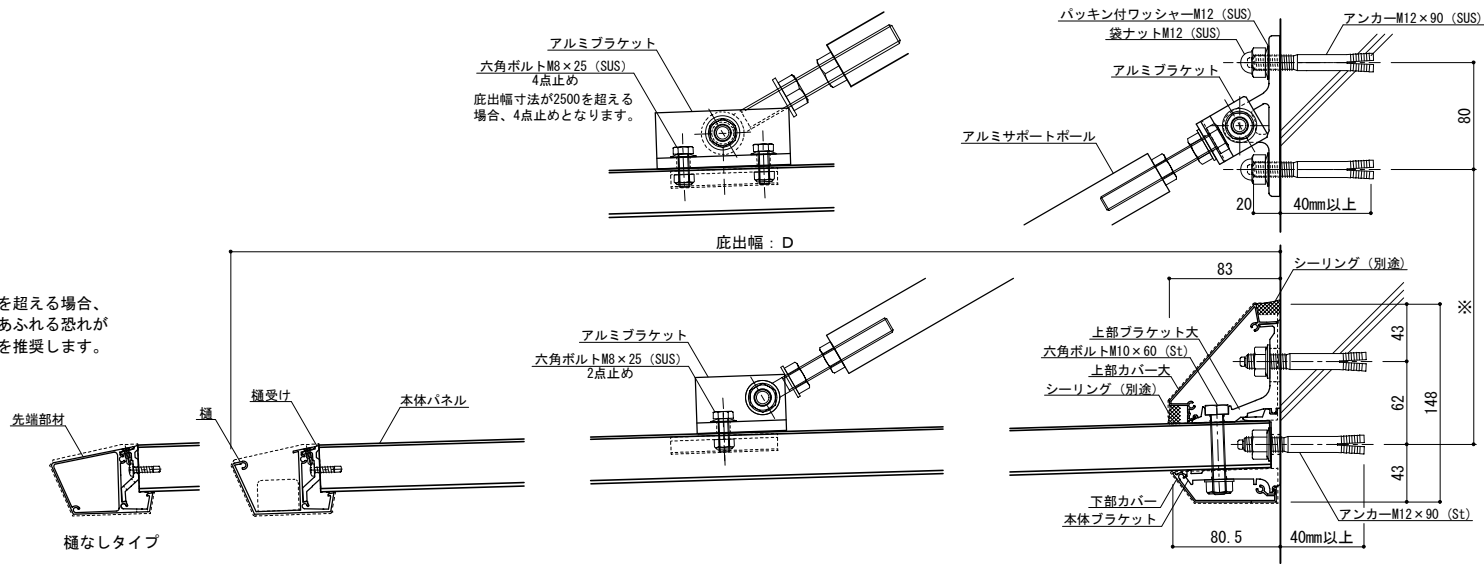
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

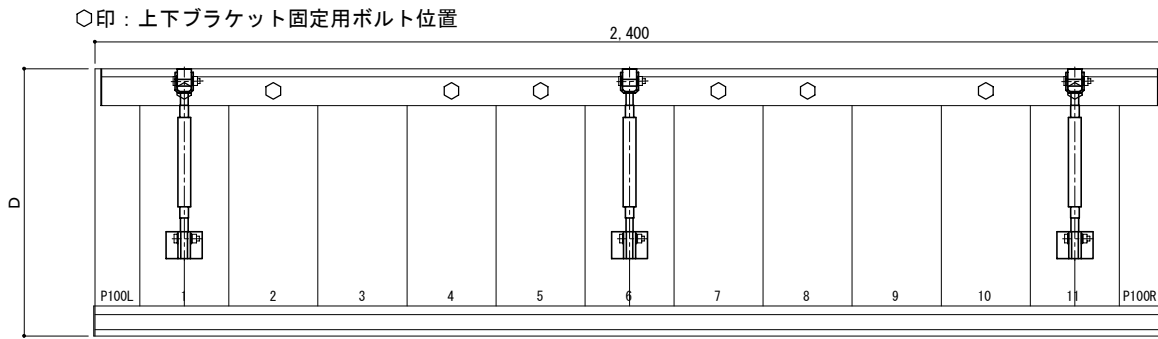
RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。

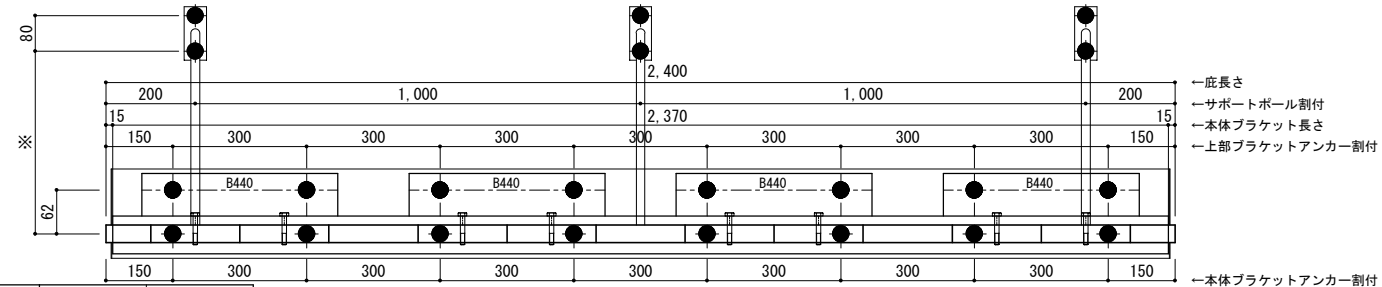


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

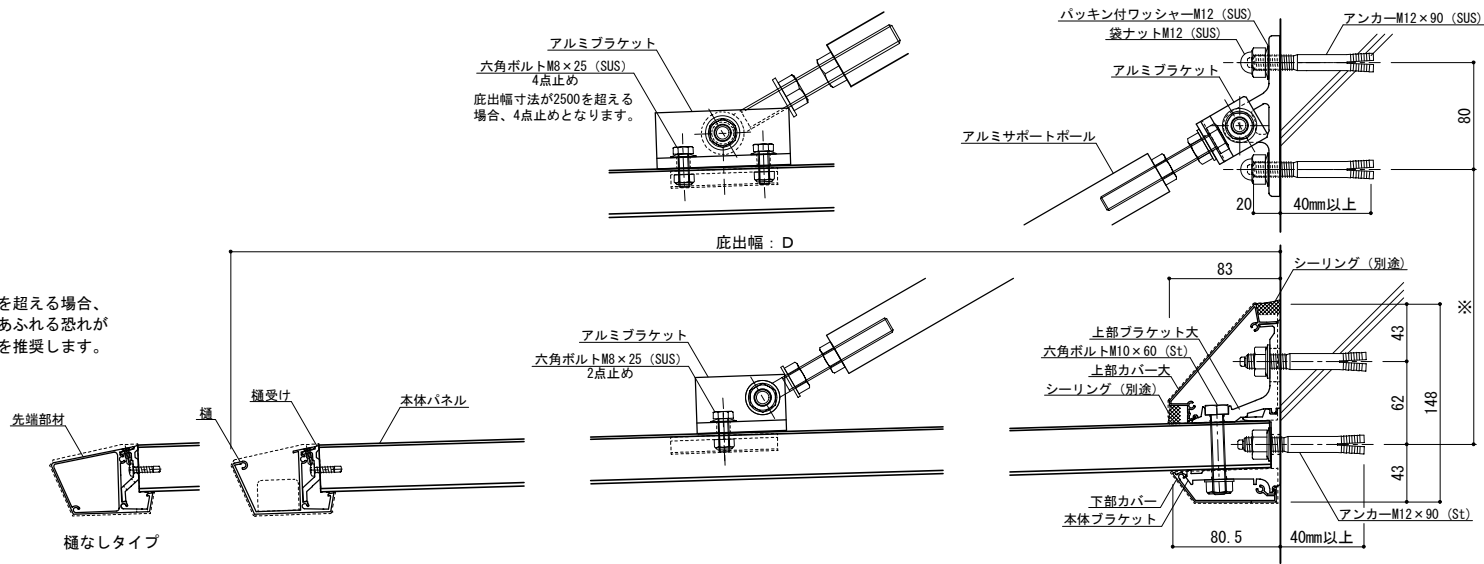
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



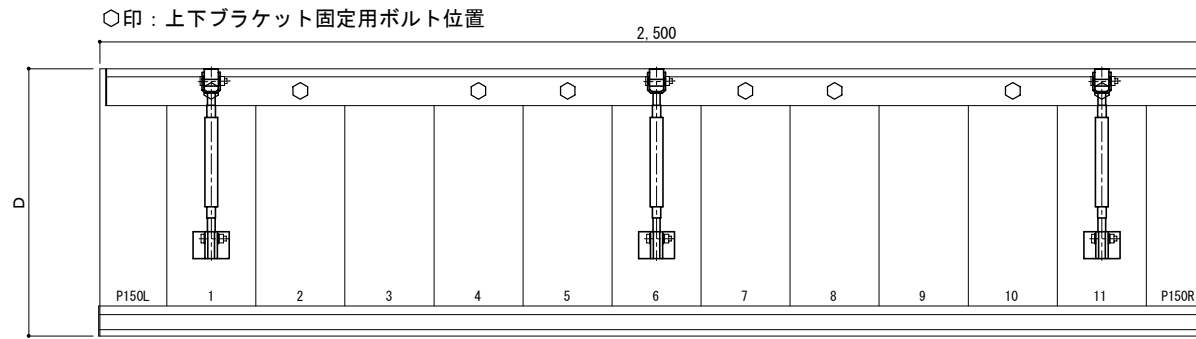
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

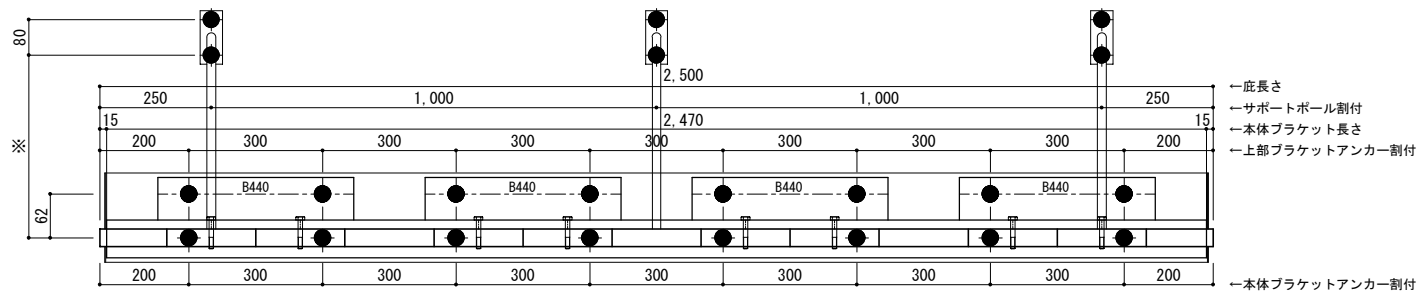


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図



正面姿図



- 庇長さ
- サポートポール割付
- 本体ブラケット長さ
- 上部ブラケットアンカー割付
- 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

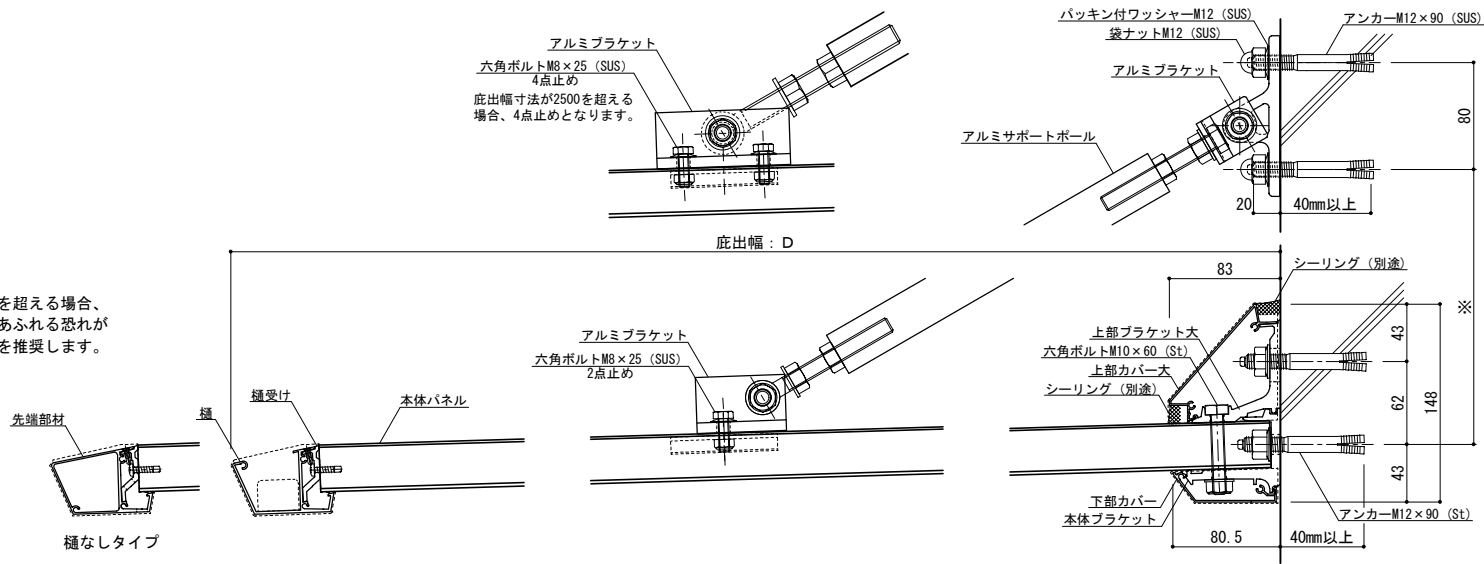
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



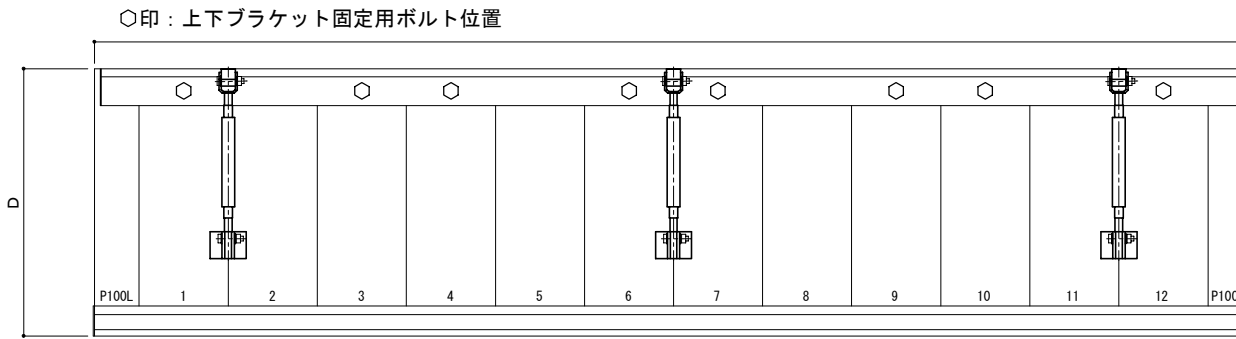
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

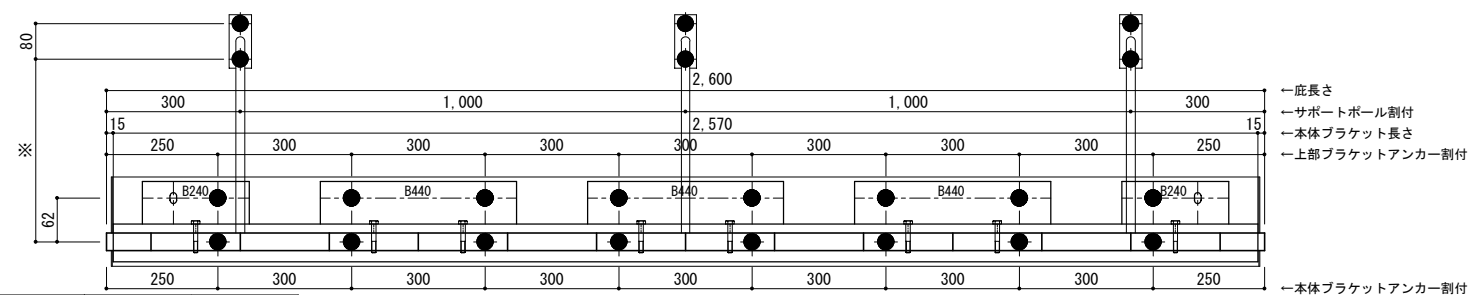


工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理						アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工						図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

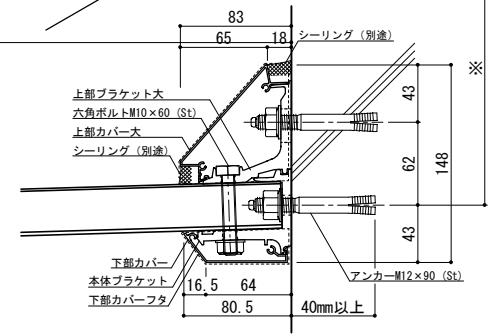
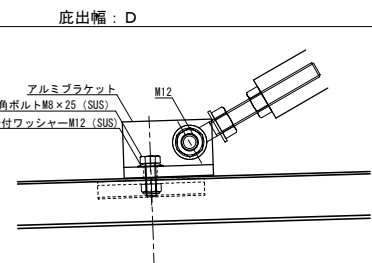
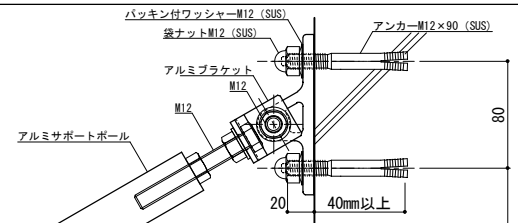
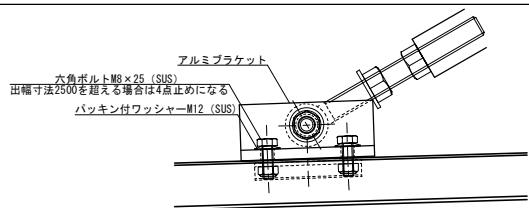
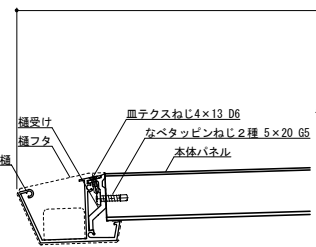
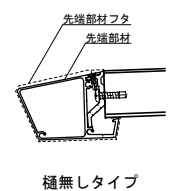
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。

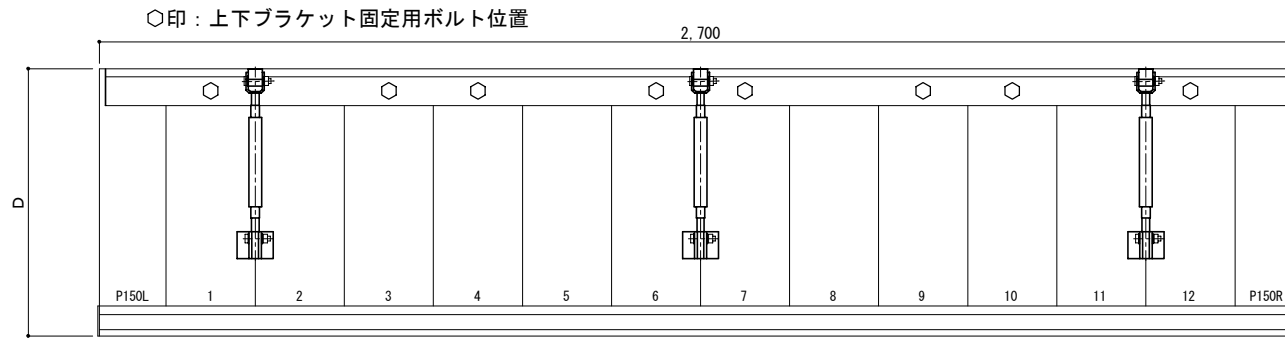


RC躯体

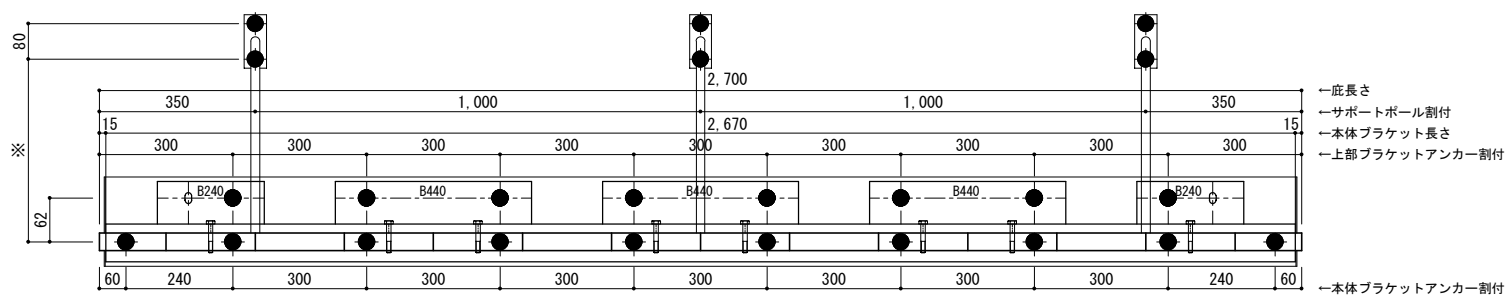


工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理						アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工						図面内容	日付	
						平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

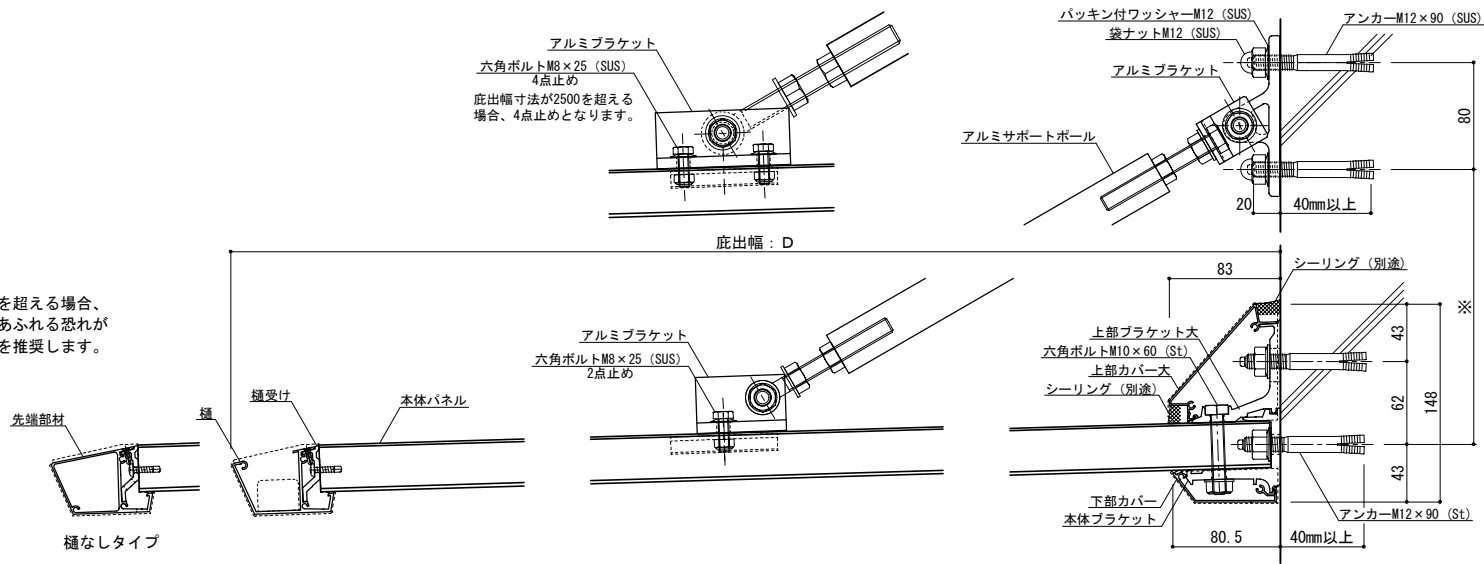
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=底長さより左右共15mm (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



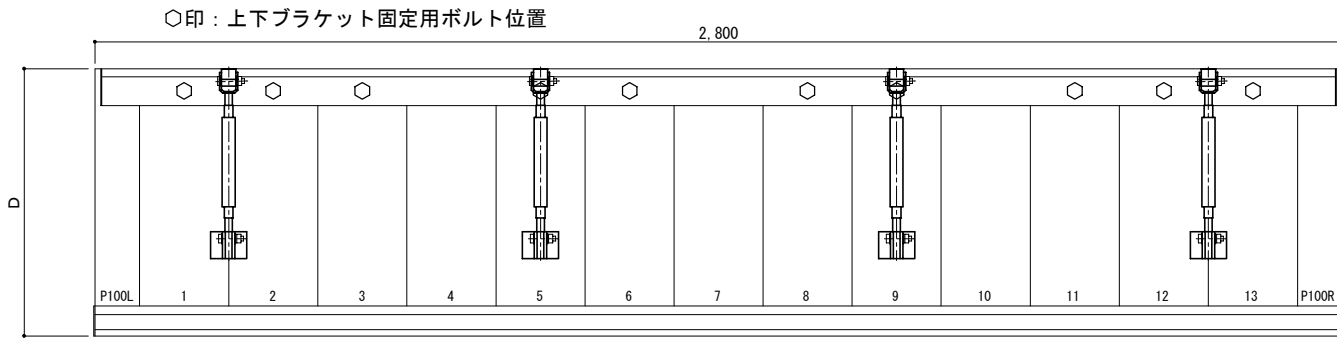
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

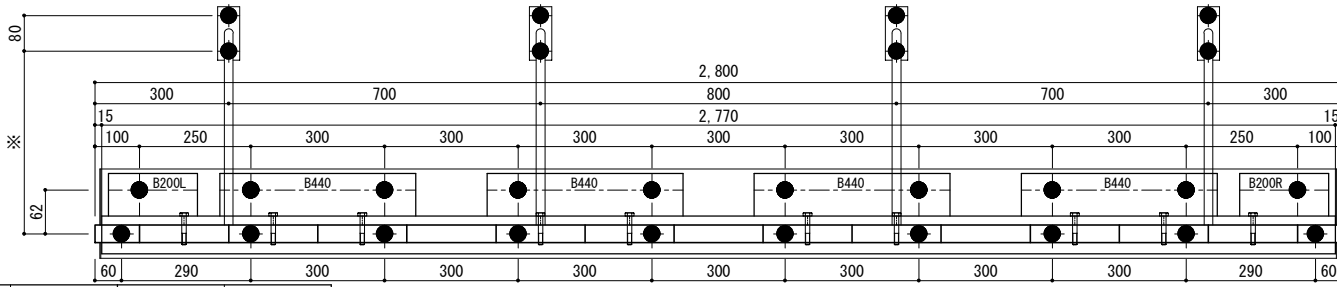


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



- 庇長さ
- サポートポール割付
- 本体ブラケット長さ
- 上部ブラケットアンカー割付
- 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

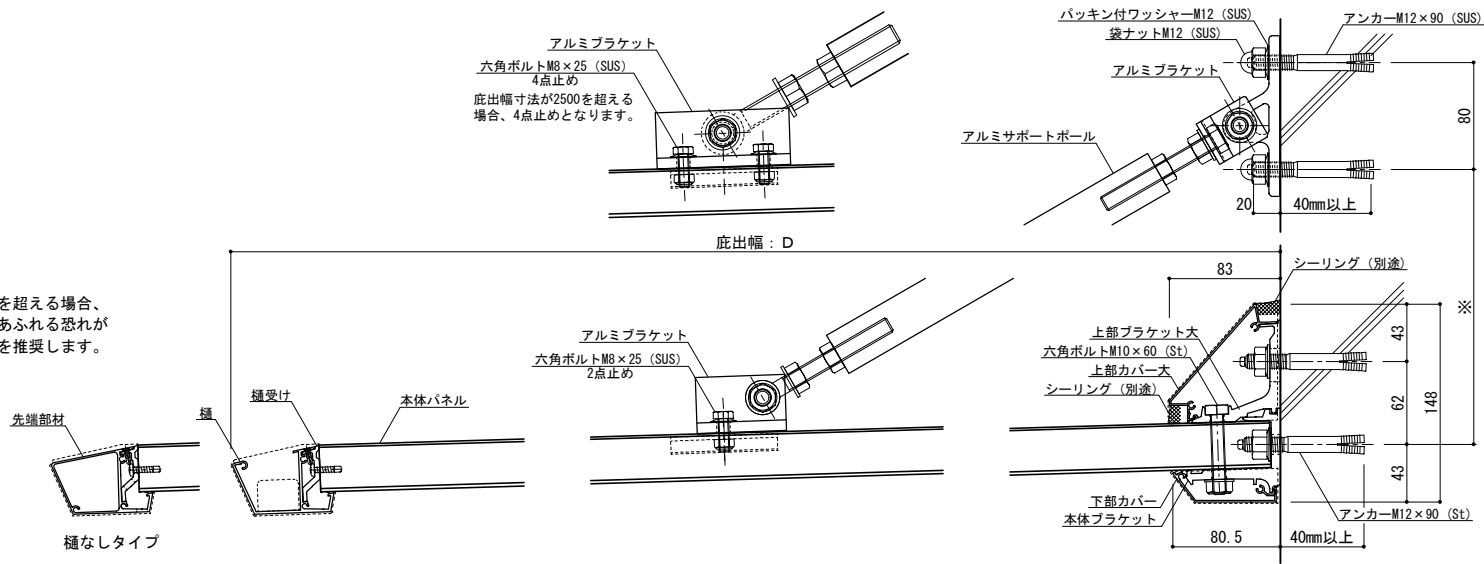
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



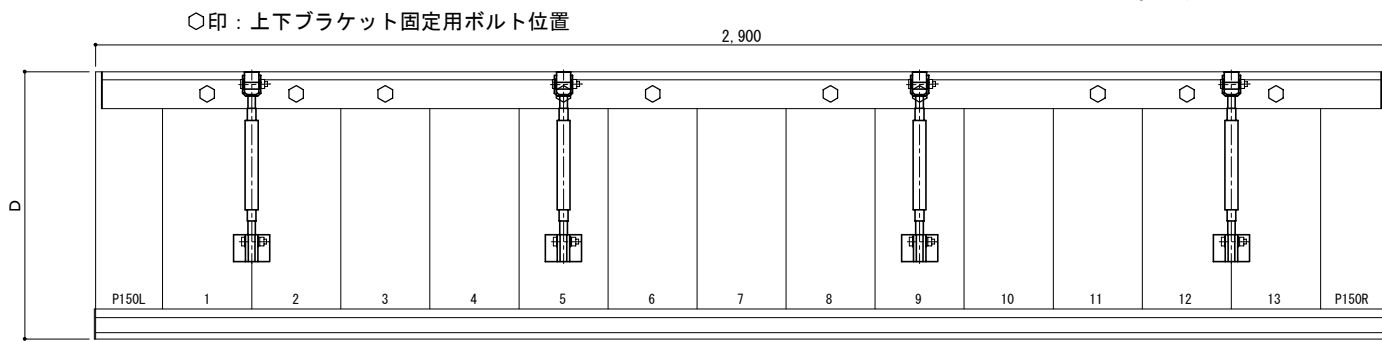
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

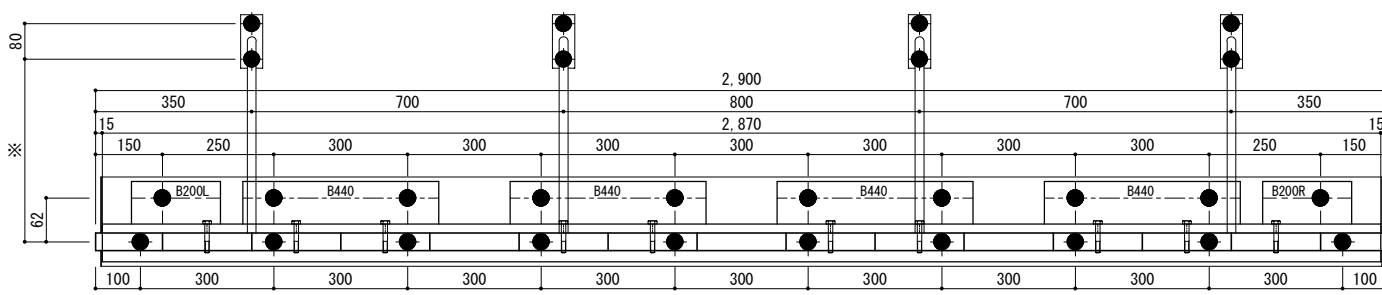


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図



正面姿図



- ← 庇長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

●印：アンカー位置

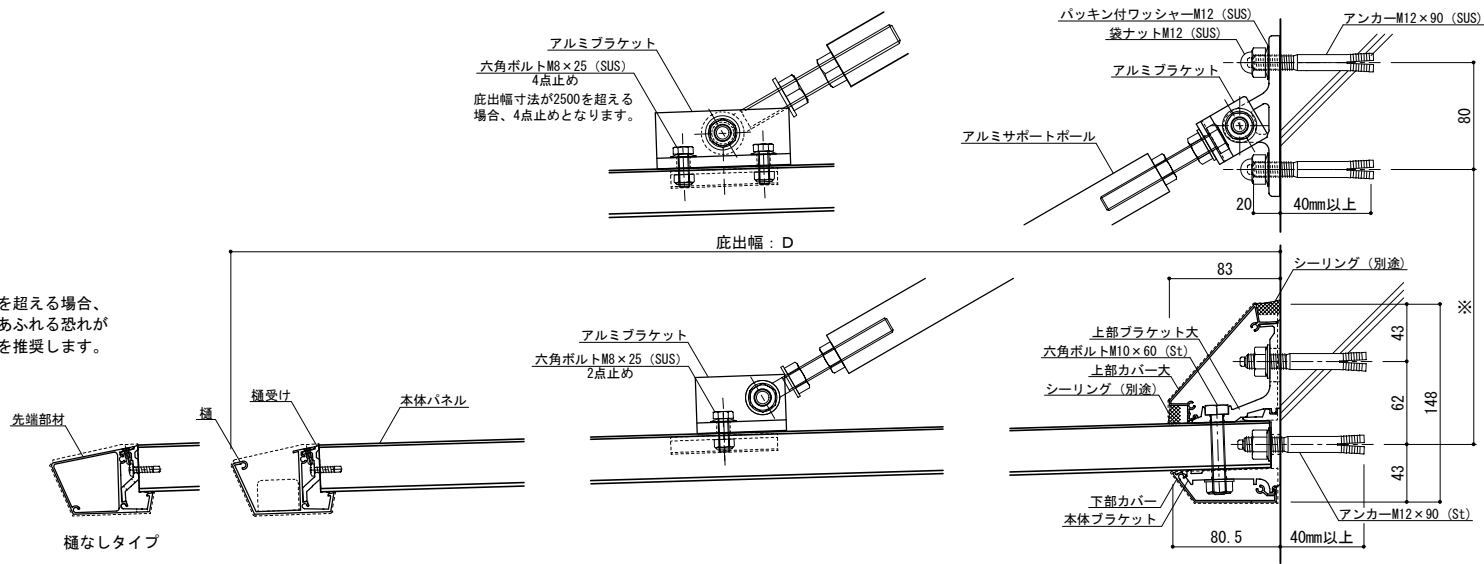
<本体ブラケットについて>

- ・長さ=庇長さより左右共15mm (全体で30mm短くなっています)
- ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



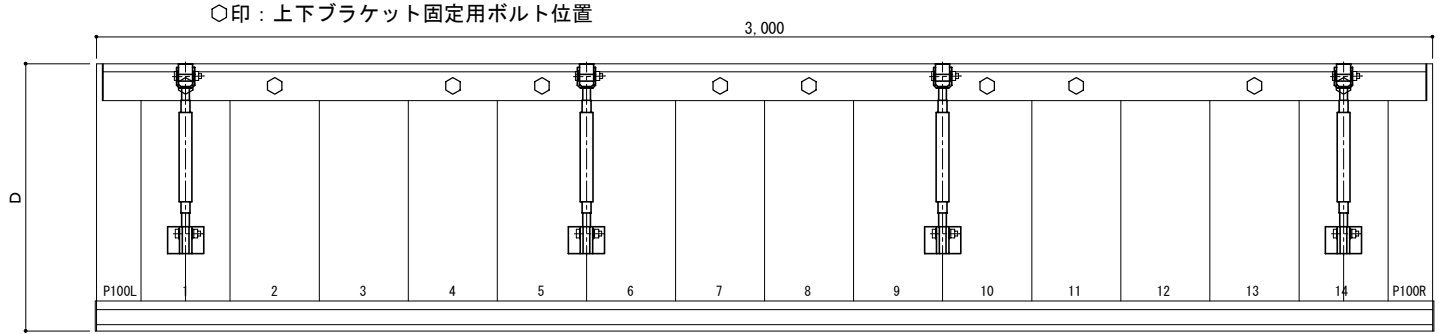
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

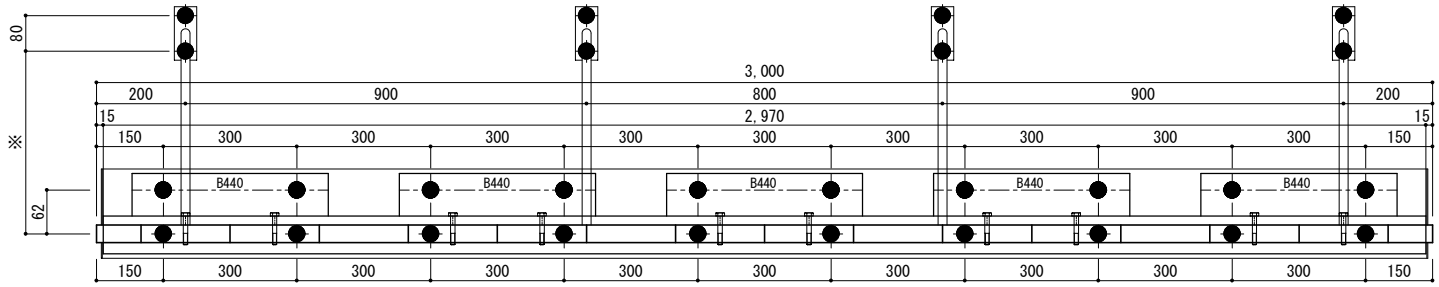


工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理						アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工						図面内容	日付	
						平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



- ← 底長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

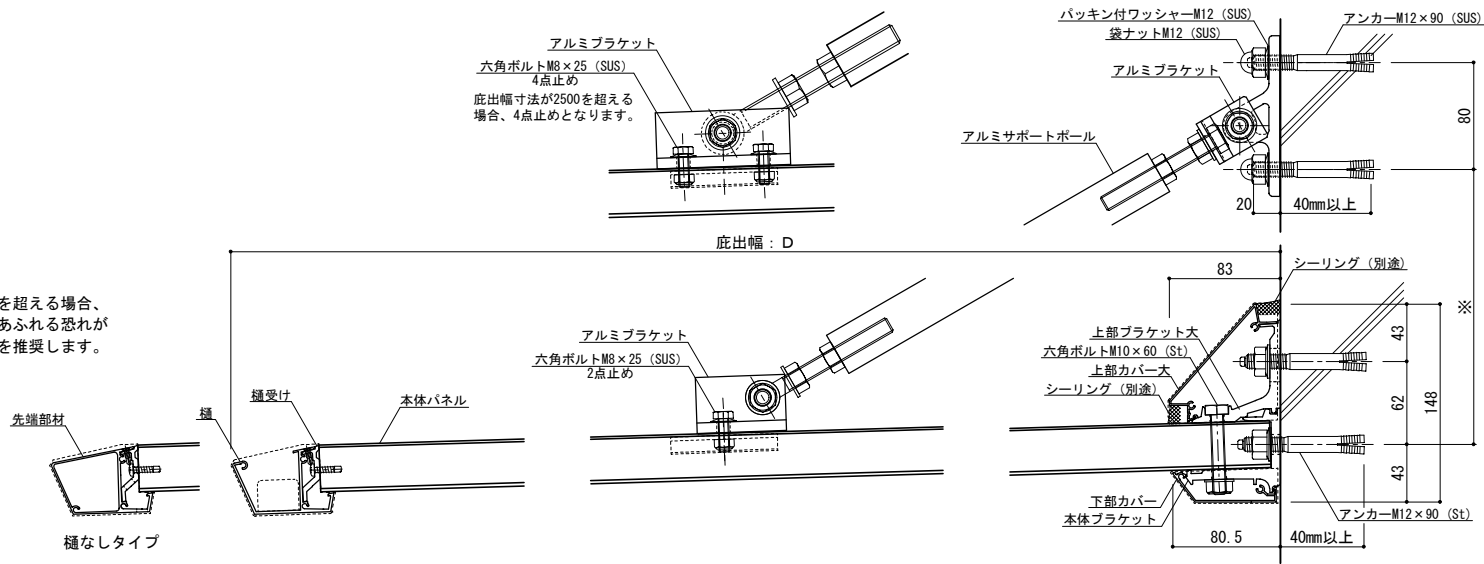
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=底長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



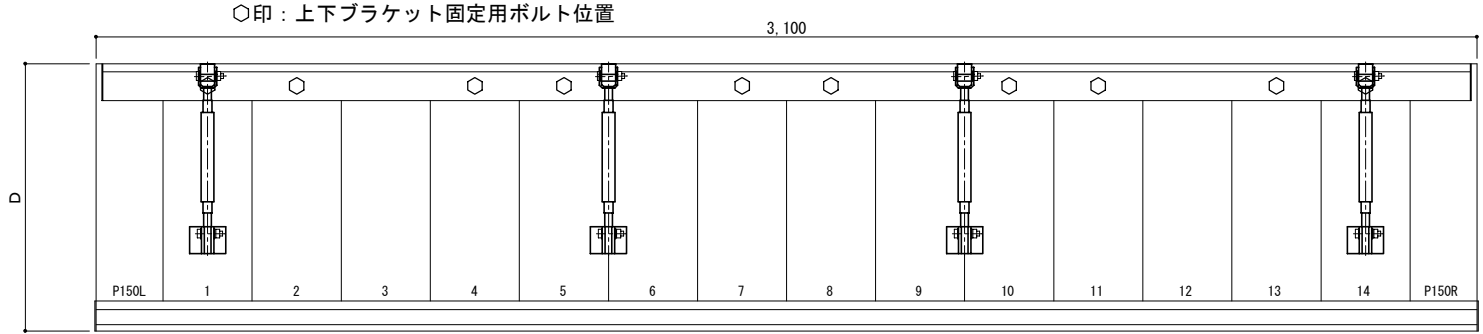
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

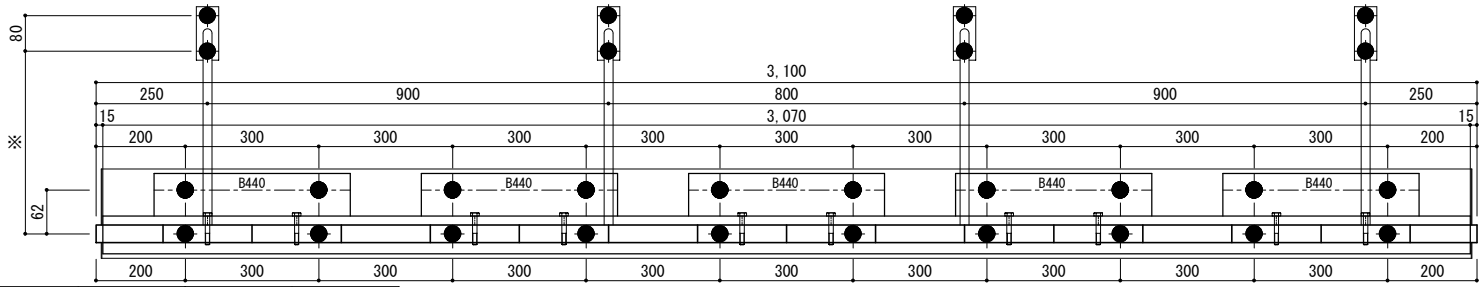


工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



- ← 底長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

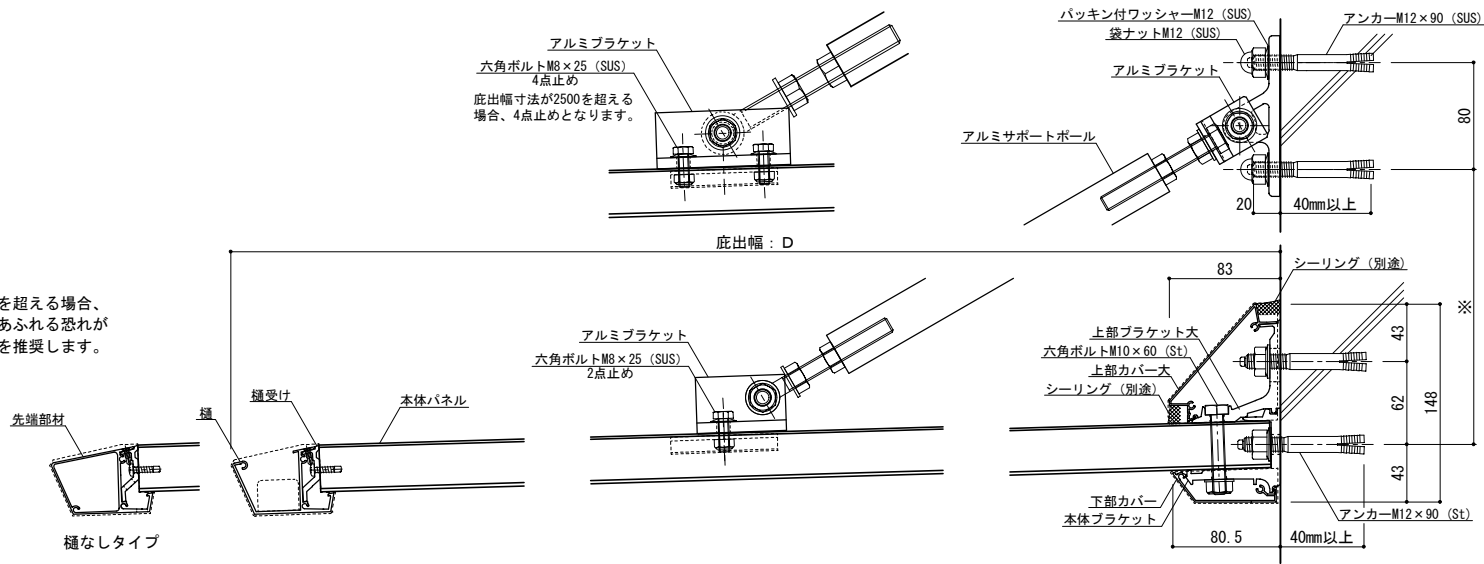
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=底長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



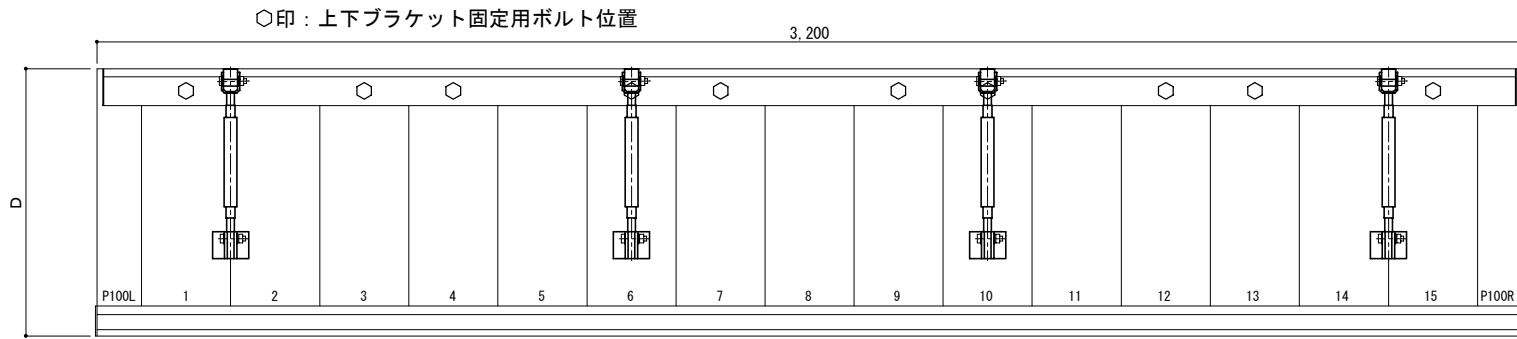
注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体

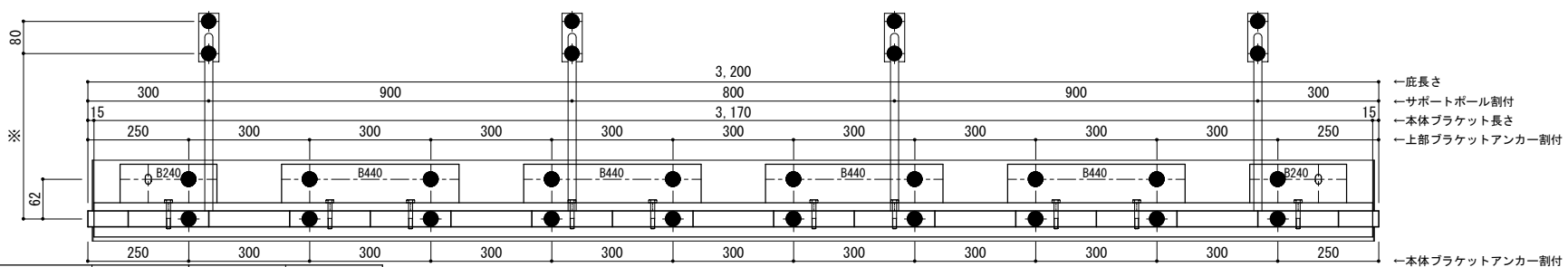


工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理						アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工						図面内容	日付	
						平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図



正面姿図



D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

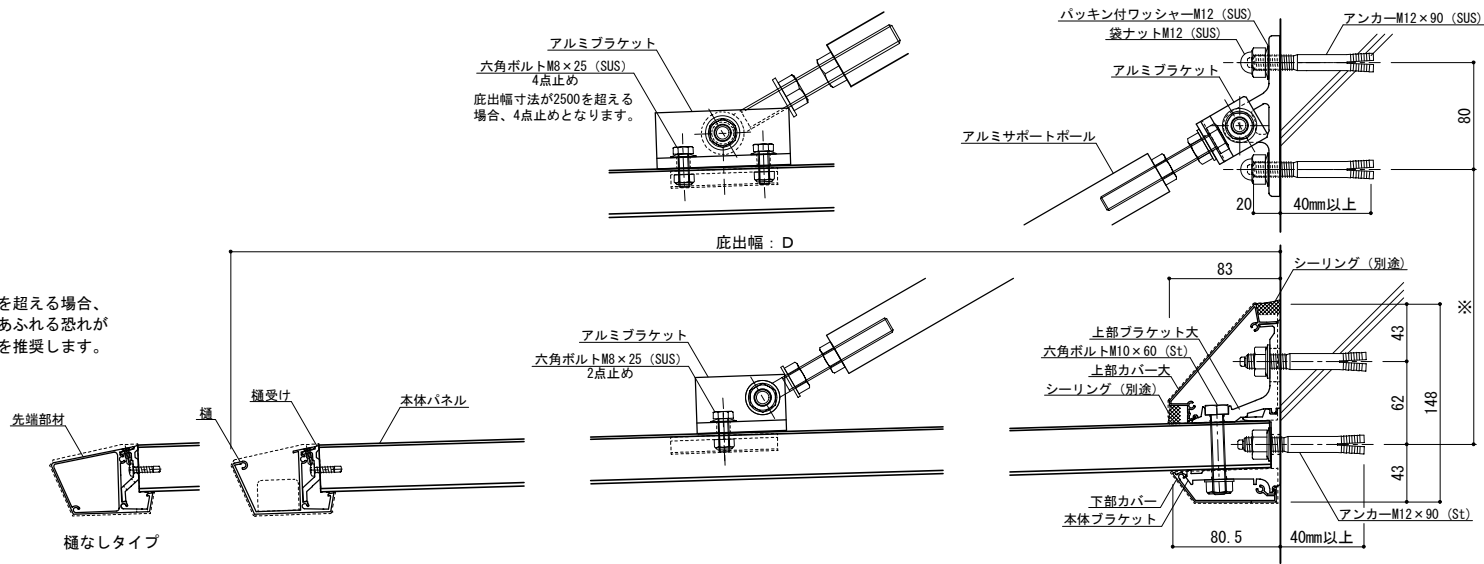
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

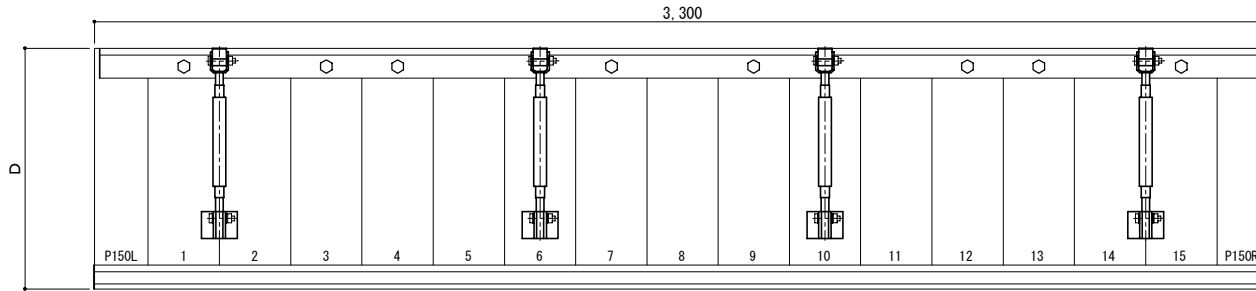
RC躯体



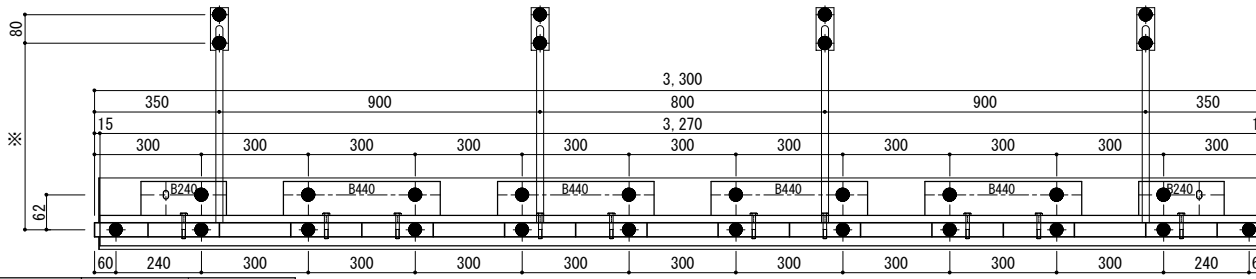
工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ← 底長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

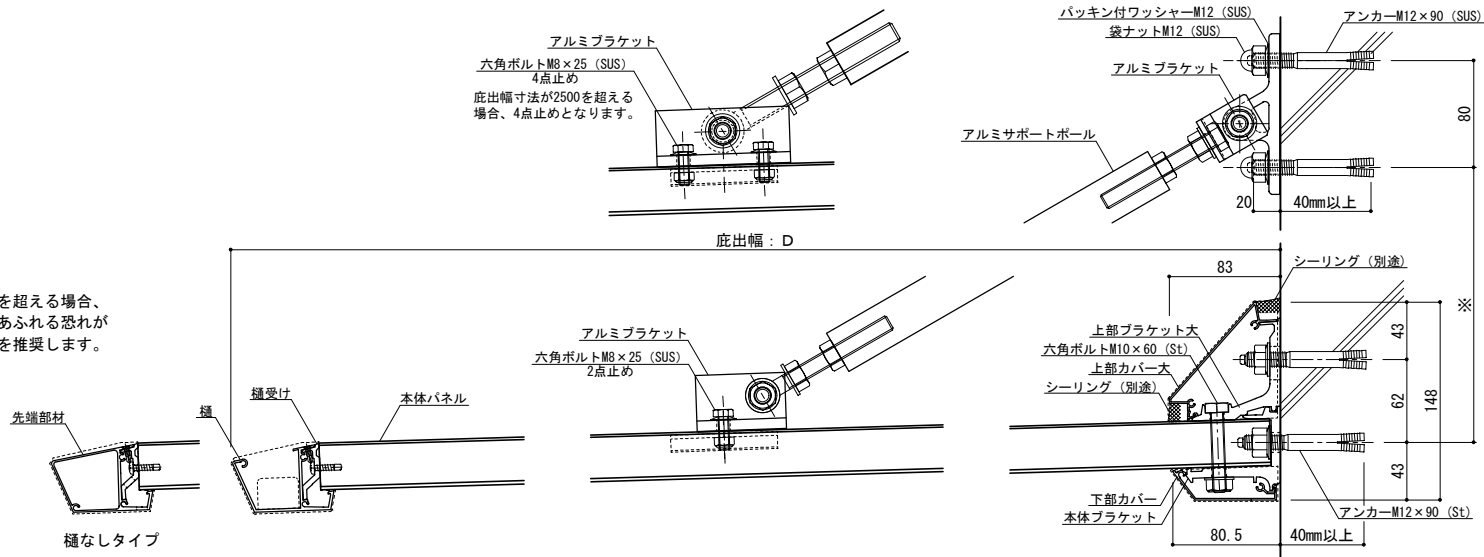
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=底長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
 設計監理
 施工

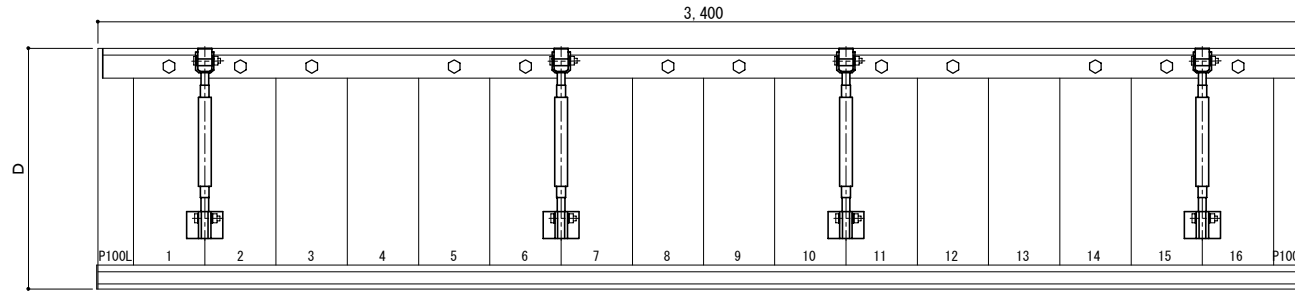
承認 担当 作図 確認

製品名称
 アルミ形材底 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

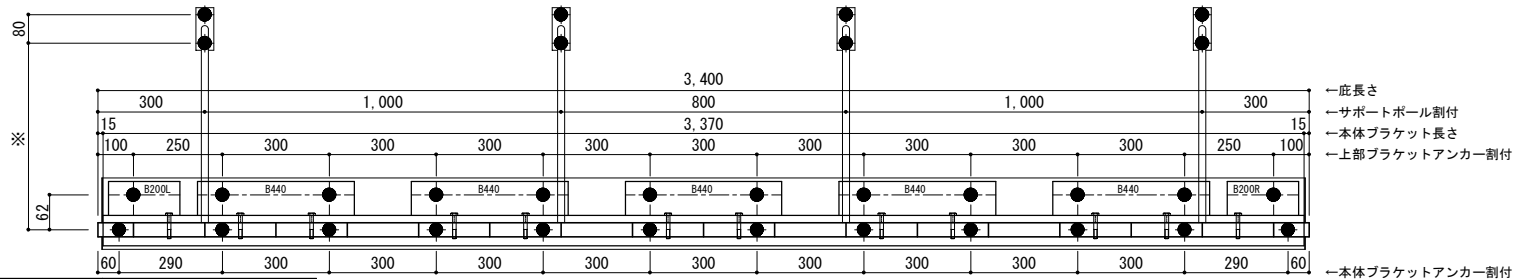
縮尺 1/4
 日付 2011/12/01

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



← 庇長さ
 ← サポートポール割付
 ← 本体ブラケット長さ
 ← 上部ブラケットアンカー割付
 ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

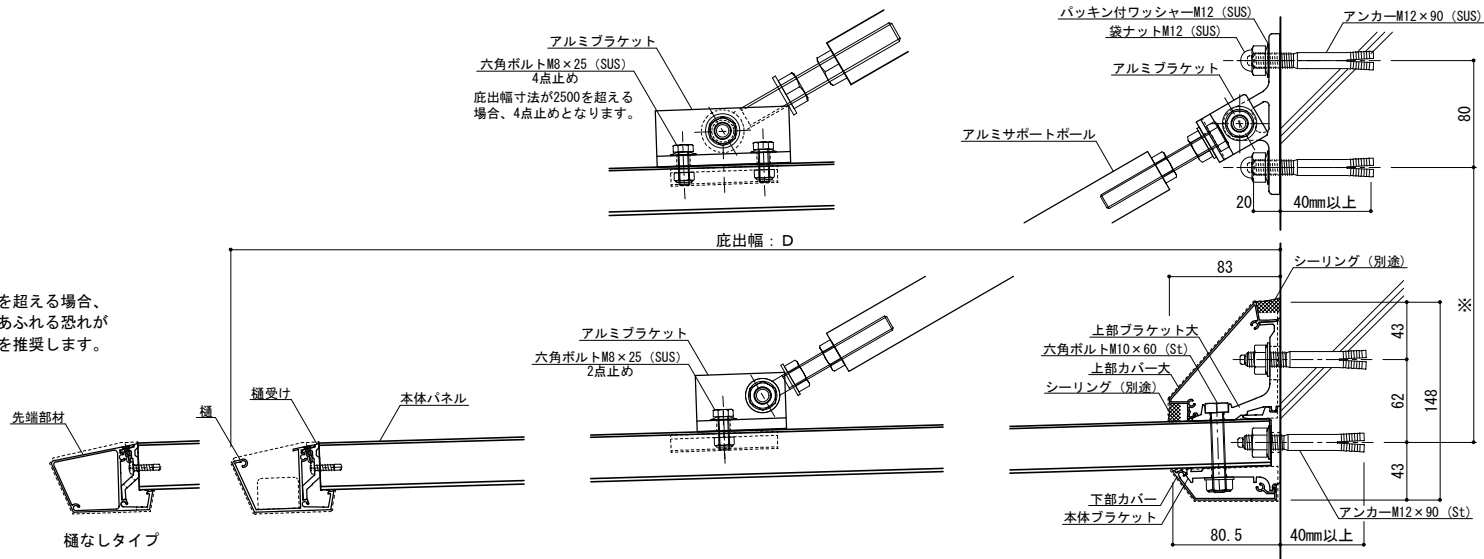
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

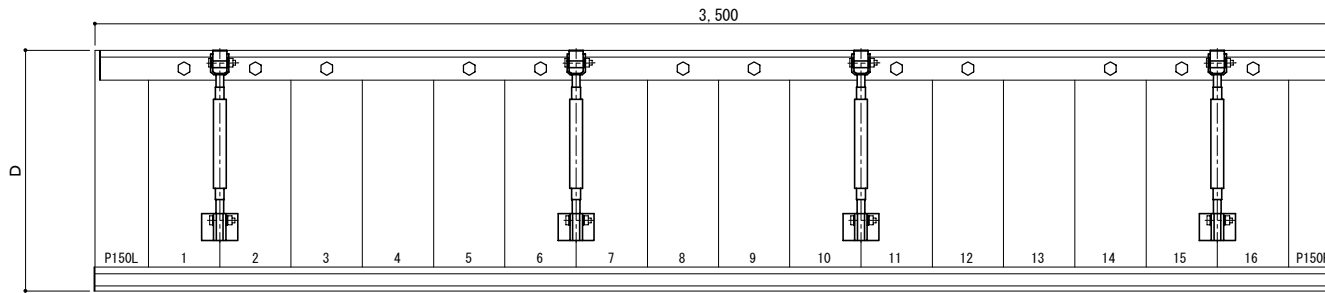
RC躯体



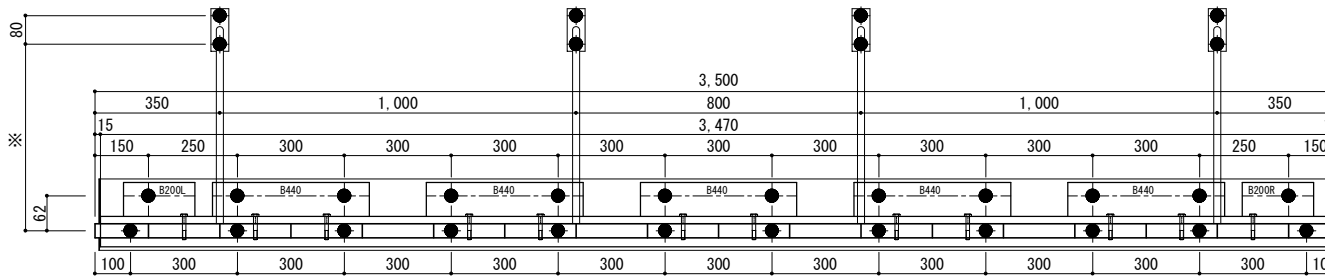
工事名称		承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理						アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工						図面内容	日付	
						平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ー 庇長さ
- ー サポートポール割付
- ー 本体ブラケット長さ
- ー 上部ブラケットアンカー割付

ー 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

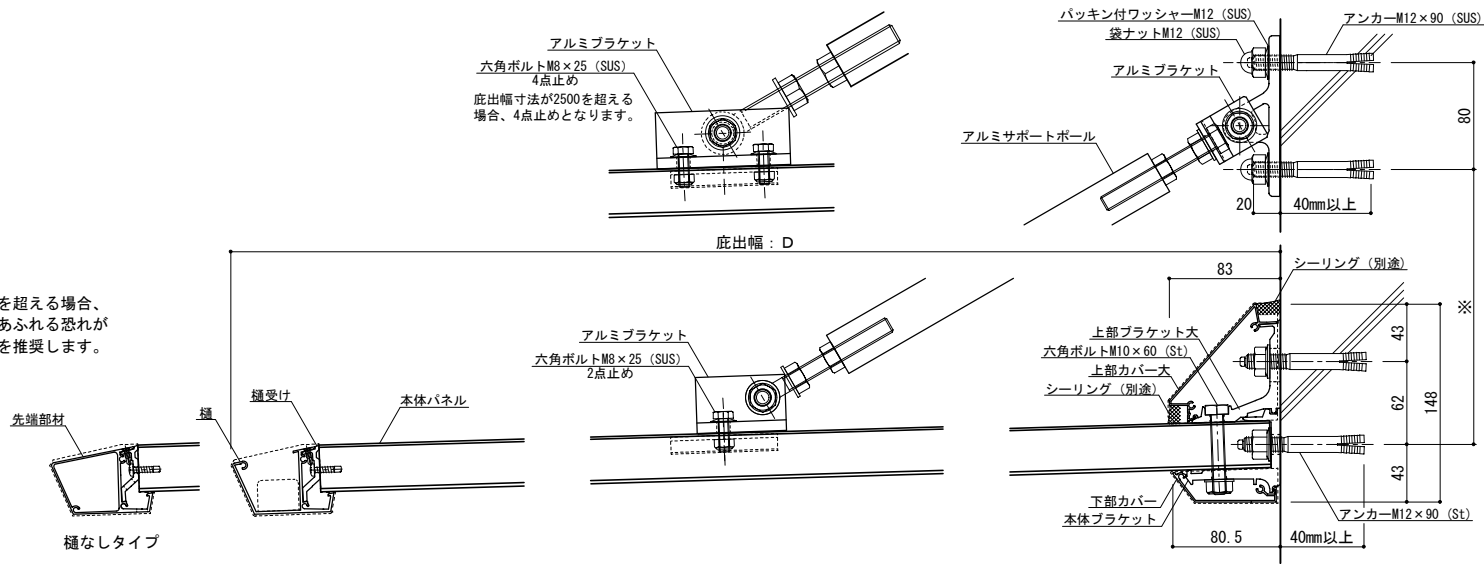
●印：アンカー位置

＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅＝10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

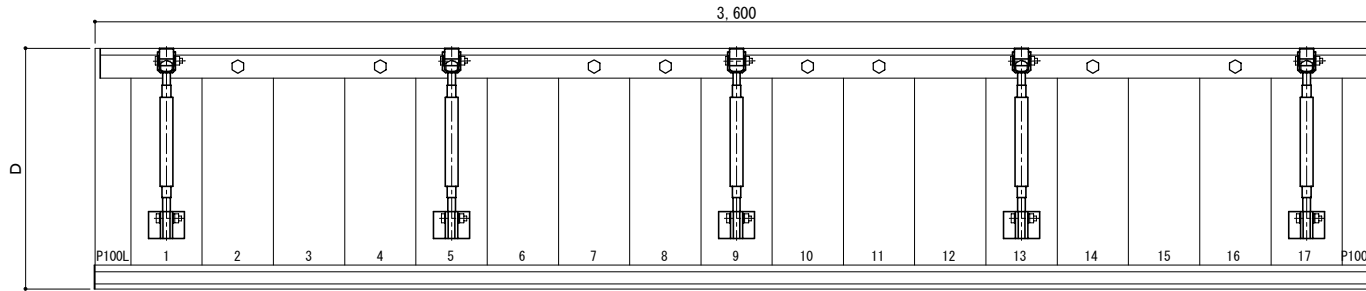
RC躯体



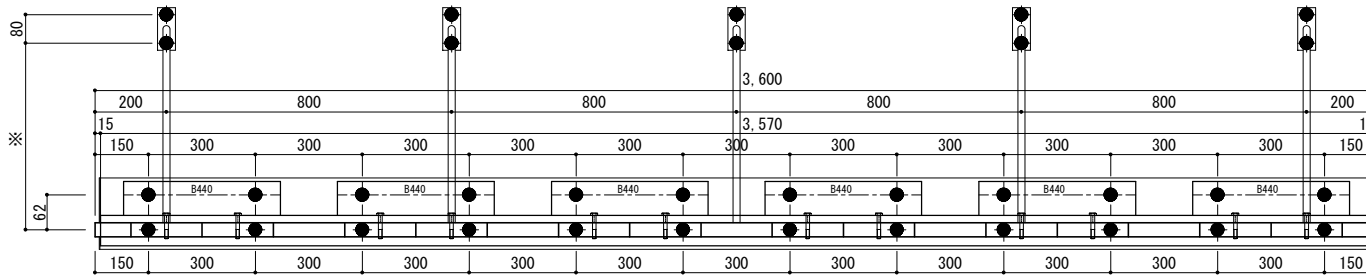
工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容	日付	
					平面図・正面姿図・断面図	2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ← 庇長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

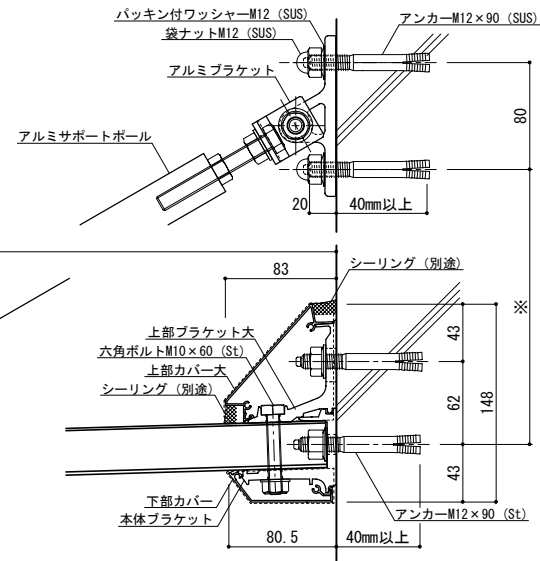
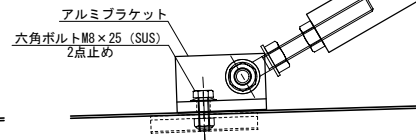
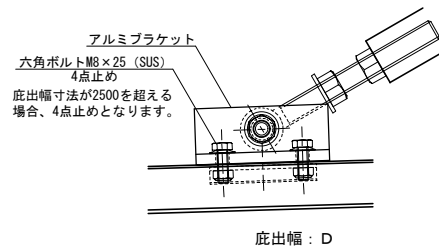
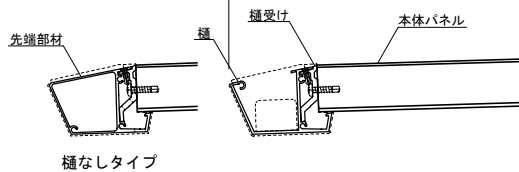
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さLより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。

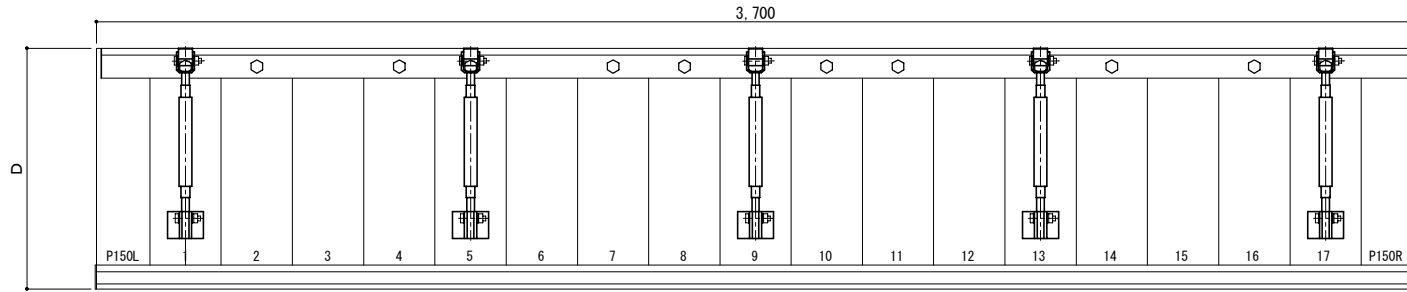


注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

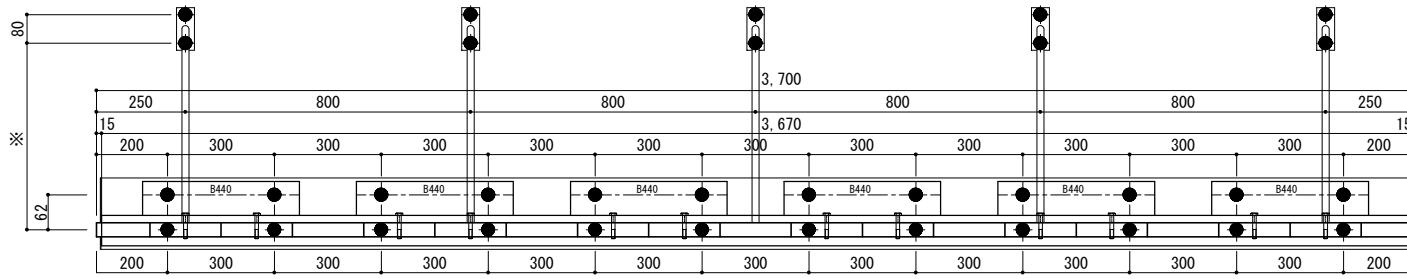
RC躯体

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ← 庇長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付

← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

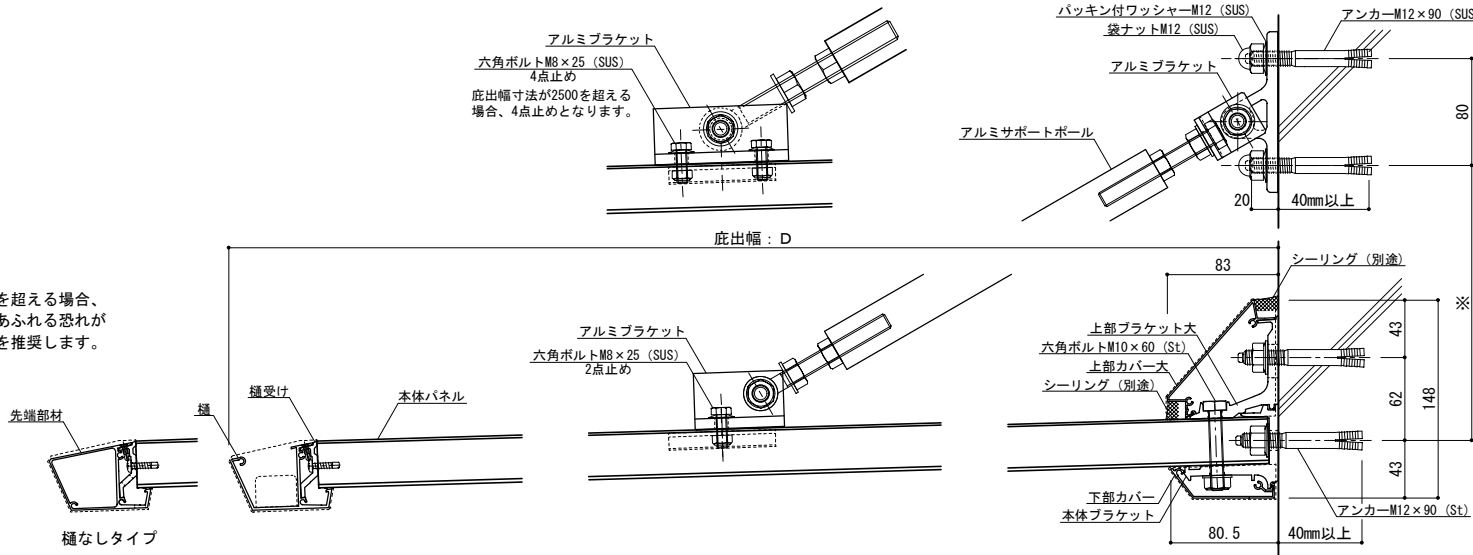
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
 設計監理
 施工

承認
 担当
 作図
 確認

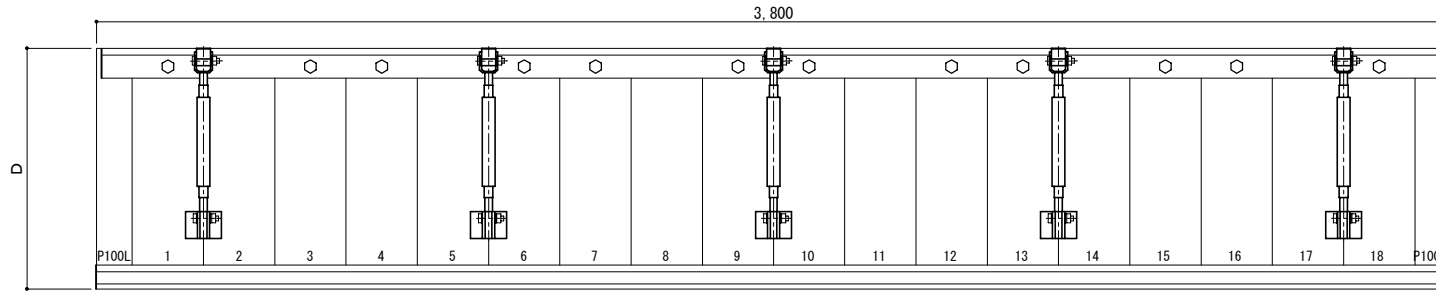
製品名称
 アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

縮尺
 1/4
 日付
 2011/12/01

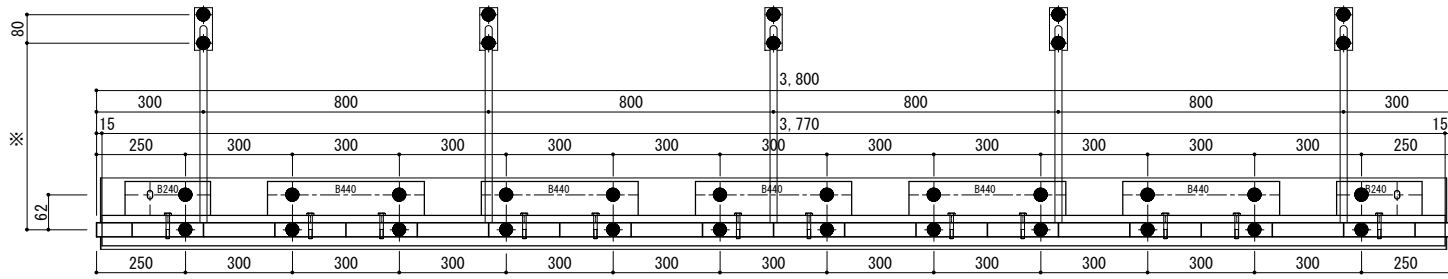
図番
 P108037

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ← 庇長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

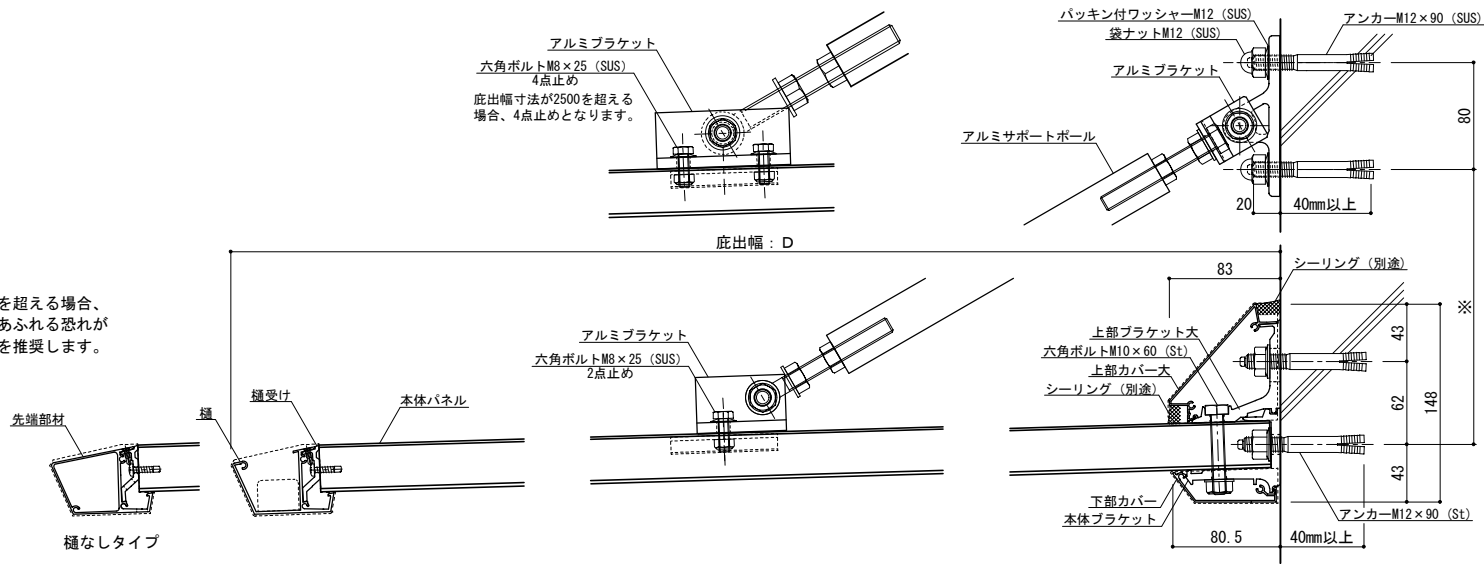
●印：アンカー位置

＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm)短くなっています
 ・ジョイント目地幅＝10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	～3000	-----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

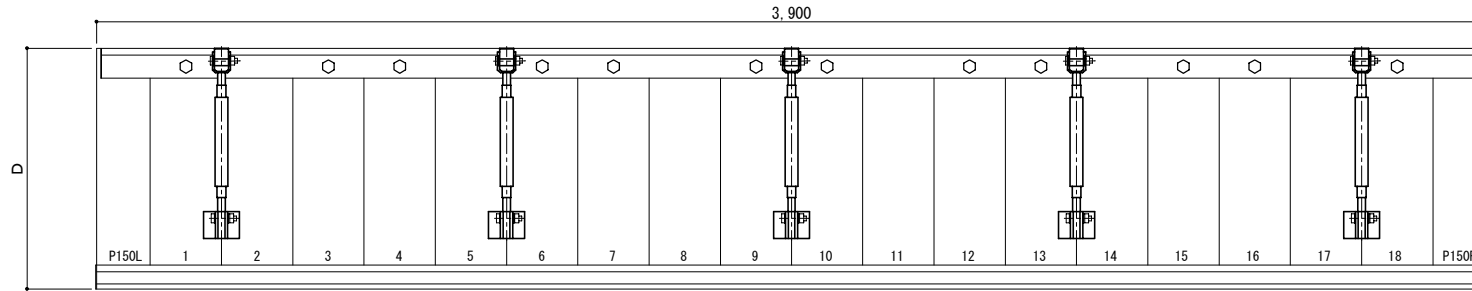
RC躯体



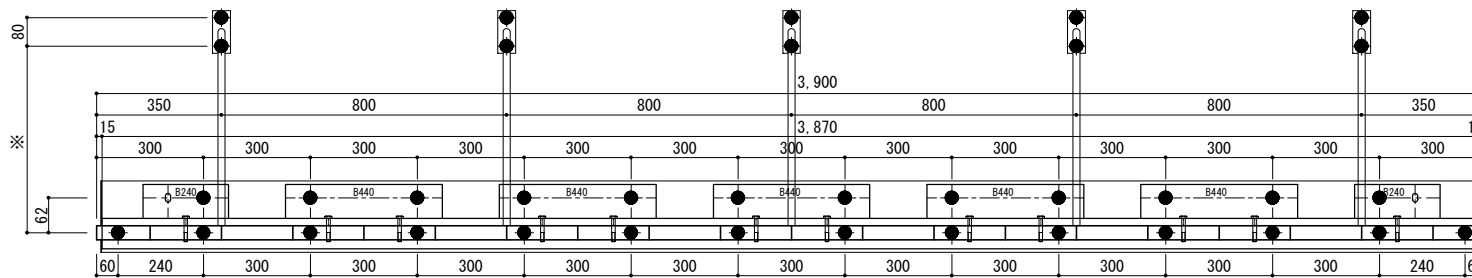
工事名称	承認	担当	作図	確認	製品名称	縮尺	図番
設計監理					アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ	1/4	
施工					図面内容 平面図・正面姿図・断面図	日付 2011/12/01	

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



← 底長さ
← サポートポール割付
← 本体ブラケット長さ
← 上部ブラケットアンカー割付

← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

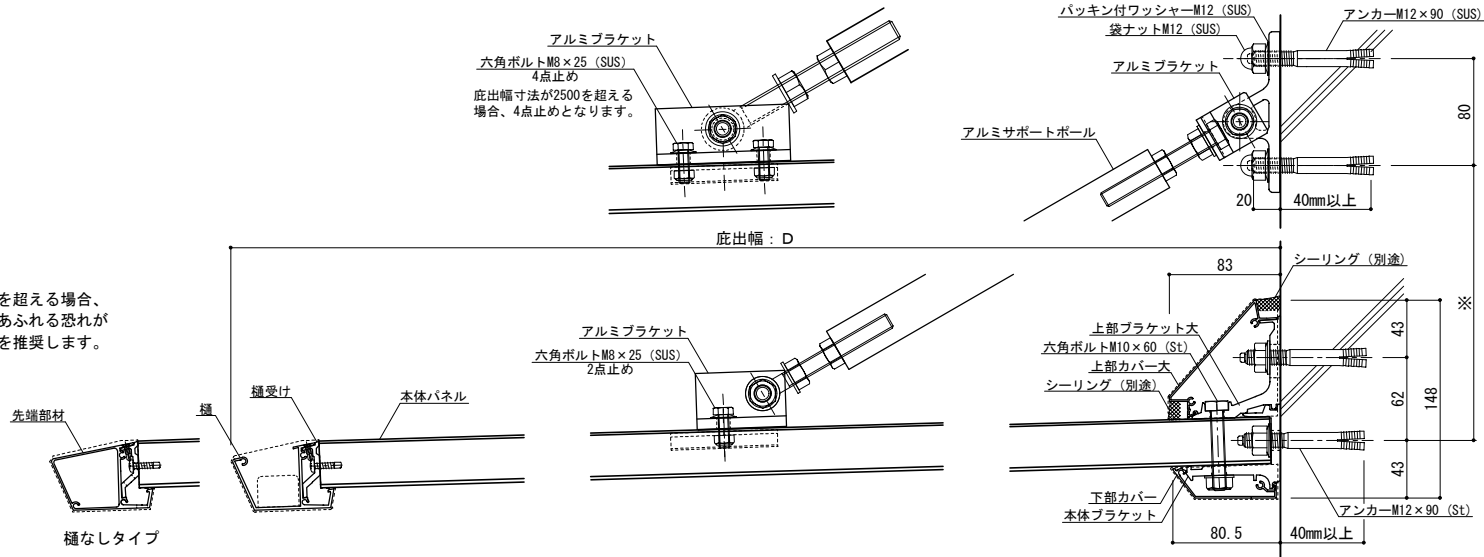
●印：アンカー位置

＜本体ブラケットについて＞
 ・長さ＝底長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅＝10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
設計監理
施工

承認
担当
作図
確認

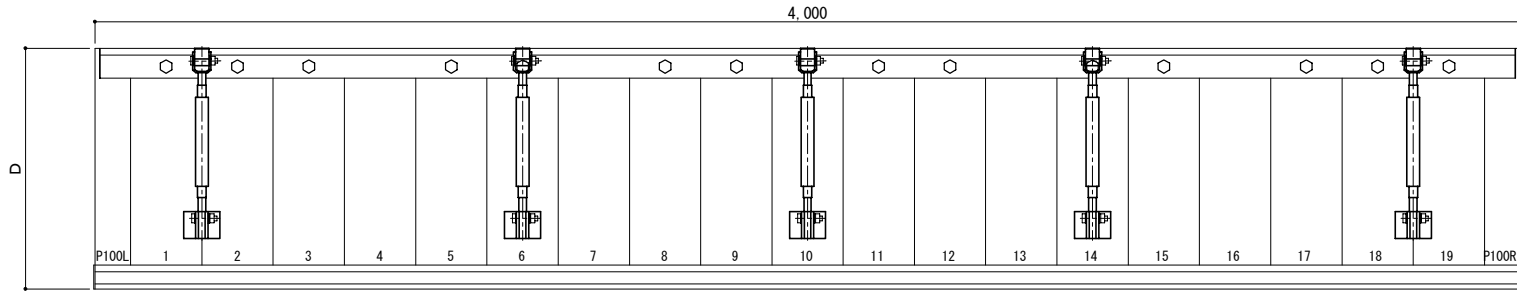
製品名称
アルミ材材底 グロンダート Fシリーズ
図面内容
平面図・正面姿図・断面図

縮尺
1/4
日付
2011/12/01

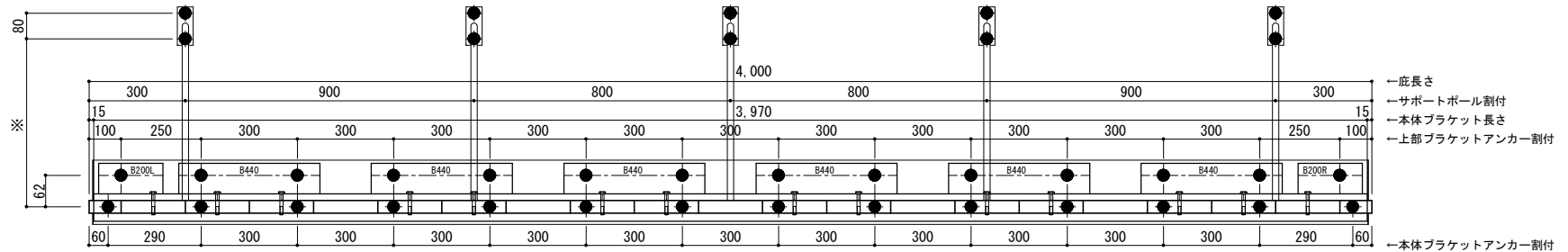
図番

平面図

○印：上下ブラケット固定用ボルト位置



正面姿図



- ← 庇長さ
- ← サポートポール割付
- ← 本体ブラケット長さ
- ← 上部ブラケットアンカー割付
- ← 本体ブラケットアンカー割付

D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法	D寸法(出幅)	※寸法
1201~1500	515	2000~2200	820	2501~2700	1055
1501~1800	630	2201~2350	875	2701~2850	1110
1801~2000	725	2351~2500	925	2851~3000	1165

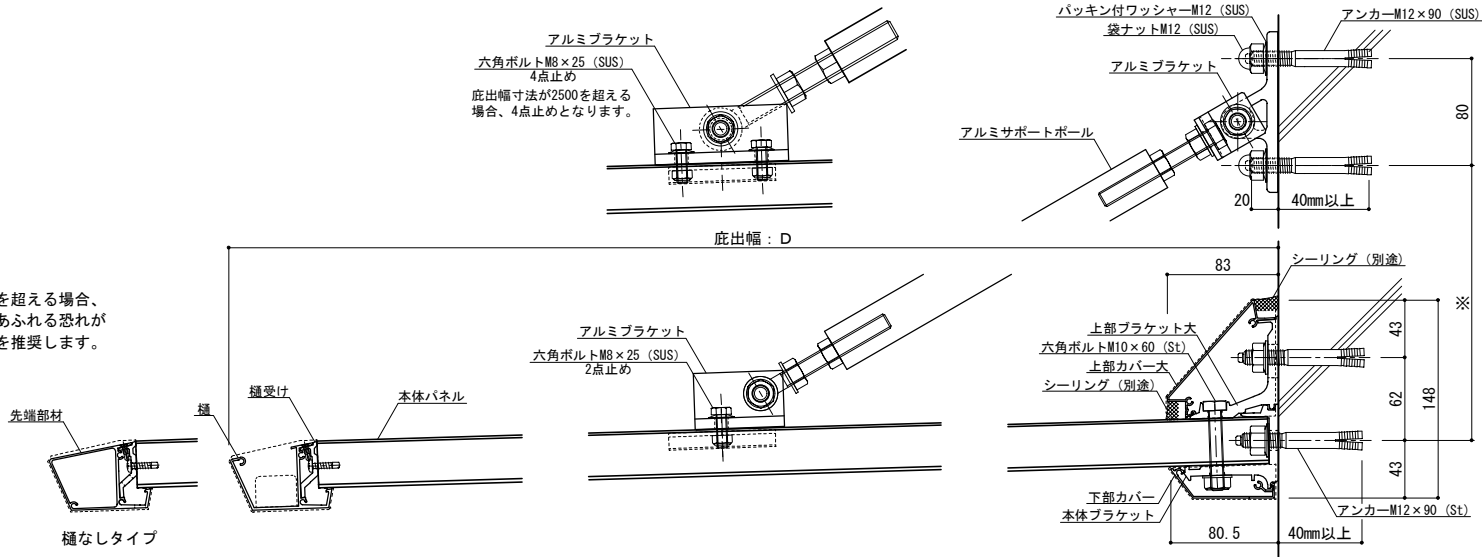
●印：アンカー位置

<本体ブラケットについて>
 ・長さ=庇長さより左右共15mm
 (全体で30mm短くなっています)
 ・ジョイント目地幅=10mm

躯体	RC造	鉄骨造
D寸法(出幅)限度	~3000	----

RC躯体以外での使用は設計者様、元請様にて下地強度が設計荷重に対して安全である事を必ず確認して下さい

注、出幅寸法2500を超える場合、雨量が多い際にあふれる恐れがあるため樋なしを推奨します。



注、コンクリートひび割れ防止のため、躯体には補強鉄筋を入れてください。

RC躯体



工事名称
 設計監理
 施工

承認 担当 作図 確認

製品名称
 アルミ形材庇 グロンダート Fシリーズ
 図面内容
 平面図・正面姿図・断面図

縮尺 1/4
 日付 2011/12/01